平成１８年３月３１日付け国道有第１３７号で許可を受けた「高速自動車国道北海道縦貫自動車道函館名寄線等に関する事業」の一部を、下記のとおり変更する。

（１）別紙１　新設又は改築に係る工事の内容

別紙１－４、別紙１－５、別紙１－９から別紙１－１２、別紙１－１５から別紙１－１７、別紙１－２１、別紙１－２６、別紙１－２９、別紙１－３０、別紙１－３１、別紙１－３４、別紙１－３６から別紙１－３９、別紙１－４２、別紙１－４５、別紙１－５４、別紙１－５６から別紙１－５８、別紙１－６１、別紙１－６４、別紙１－６５、別紙１－６７から別紙１－６９、別紙１－７３、別紙１－７５、別紙１－７６、別紙１－７９、別紙１－８０、別紙１－８４、別紙１－８６、別紙１－９０、別紙１－９５、別紙１－９６、別紙１－９８、別紙１－９９、別紙１－１０３、別紙１－１０４、別紙１－１０７、別紙１－１１０、別紙１－１１１、別紙１－１３０、別紙１－１４９、別紙１－１５０から別紙１－１５２、別紙１－１５４から別紙１－１５９、別紙１－１６１、別紙１－１６２、別紙１－１６４から別紙１－１８５を次のとおり改める。

別紙１－４

北海道横断自動車道黒松内釧路線
（北海道余市郡余市町登町から北海道小樽市新光町まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　北海道余市郡余市町登町　　から
北海道小樽市新光町　　まで

（ロ） 延　　長　　23．4 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度（キロメートル/時）	延　長（キロメートル）	摘　要
北海道余市郡余市町登町 から 北海道小樽市新光町 まで	100	23．4	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
北海道余市郡余市町登町　から 北海道小樽市新光町　まで	2 車線	4 車線	

（へ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	－	－	－	
トンネル部分	1．25×2	2．50	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	

（ト） 付加車線の標準幅員　　3．50　　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

ー　メートル　（土工部）
ー　メートル　（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道5号 道道登余市停車場線	北海道余市郡 余市町登町	平面接続	余市インターチェンジ（仮称）
道道小樽西インター線	北海道小樽市 塩谷	立体接続	小樽西インターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

108，136 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　18 年　4 月　19 日
②工事の完成予定年月日　　平成　31 年　3 月　31 日

別紙１－５

北海道横断自動車道黒松内釧路線
（北海道夕張市紅葉山から北海道勇払郡占冠村字シムカプ原野まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　北海道夕張市紅葉山　　から
北海道勇払郡占冠村字シムカプ原野　　まで

（ロ） 延　　長　　34．5 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度（キロメートル/時）	延　長（キロメートル）	摘　要
北海道夕張市紅葉山 から 北海道勇払郡占冠村字シムカプ原野 まで	100	34．5	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
北海道夕張市紅葉山　から 北海道勇払郡占冠村字シムカプ原野　まで	2 車線	4 車線	

（へ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	－	－	－	
トンネル部分	1．25×2	2．50	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	

（ト） 付加車線の標準幅員　　3．50　　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

ー　メートル　（土工部）
ー　メートル　（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道274号	北海道夕張市紅葉山	立体接続	夕張インターチェンジ
道道穂別インター線	北海道勇払郡むかわ町穂別	立体接続	むかわ穂別インターチェンジ
道道占冠インター線	北海道勇払郡占冠村字シムカプ原野	立体接続	占冠インターチェンジ

（4） 工事予算

132，228 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	11 年	1 月	8 日	
②工事の完成年月日	平成	22 年	10 月	8 日	（夕張ICランプ切替）
	平成	23 年	10 月	29 日	（供用開始）
	平成	28 年	3 月	30 日	（残事業完成）

別紙１－９

東北中央自動車道相馬尾花沢線
（山形県東置賜郡高畠町大字深沼から山形県上山市金瓶まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　山形県東置賜郡高畠町大字深沼　　から
山形県上山市金瓶　　まで

（ロ） 延　　長　　24．4 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度（キロメートル/時）	延　長（キロメートル）	摘　要
山形県東置賜郡高畠町大字深沼 から 山形県上山市金瓶 まで	100	24．4	

（ハ） 設計自動車荷重　　245 kN（B活荷重）

（ニ） 車線の幅員　　3．50　メートル

（ホ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
山形県東置賜郡 高畠町大字深沼　から 山形県上山市金瓶　まで	2 車線	4 車線	

（ヘ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	—	—	—	
トンネル部分	1．25×2	2．50	—	—	—	
橋梁高架部分 （中小橋）	1．75×2	3．50	—	—	—	
橋梁高架部分 （長大橋）	1．75×2	3．50	—	—	—	

（ト） 付加車線の標準幅員　　３．５０　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

—　メートル　（土工部）
—　メートル　（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　考
一般国道13号（米沢南陽道路）	山形県東置賜郡高畠町大字深沼	平面接続	本線
一般国道13号	山形県東置賜郡高畠町大字深沼	立体接続	南陽高畠インターチェンジ
一般国道13号	山形県上山市藤吾	立体接続	上山インターチェンジ（仮称）
一般国道13号	山形県上山市金瓶	立体接続	山形上山インターチェンジ

（４） 工事予算

１１０，４７１ 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　18　年　4　月　19　日
②工事の完成予定年月日　　平成　31　年　3　月　31　日

別紙１－１０

常磐自動車道

（福島県双葉郡富岡町大字上手岡から福島県相馬市粟津まで）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　福島県双葉郡富岡町大字上手岡　　から
福島県相馬市粟津　　まで

（ロ） 延　　長　　47．1 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度（キロメートル/時）	延　長（キロメートル）	摘　要
福島県双葉郡富岡町大字上手岡 から 福島県相馬市粟津 まで	100	47．1	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
福島県双葉郡 富岡町大字上手岡　から 福島県相馬市 粟津　まで	2 車線	4 車線	

（へ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	－	－	－	
トンネル部分	1．25×2	2．50	－	－	－	
橋梁高架部分 （中小橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	
橋梁高架部分 （長大橋）	1．25×2	2．50	－	－	－	

（ト） 付加車線の標準幅員　　3．50 メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

ー　メートル　（土工部）
ー　メートル　（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　考
県道　小野富岡線	福島県双葉郡 富岡町大字上手岡	立体接続	常磐富岡インターチェンジ
一般国道114号	福島県双葉郡 浪江町大字室原	立体接続	浪江インターチェンジ
県道　原町川俣線	福島県南相馬市 原町区	立体接続	南相馬インターチェンジ
一般国道115号	福島県相馬市 粟津	立体接続	相馬インターチェンジ

（4） 工事予算

115，155　百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成 10 年 4 月 17 日	
②工事の完成予定年月日	平成 24 年 4 月 8 日	（南相馬～相馬供用開始）
	平成 26 年 12 月 6 日	（浪江～南相馬供用開始）
	平成 27 年 3 月 1 日	（常磐富岡～浪江供用開始）
	平成 31 年 3 月 30 日	（残事業完成）

別紙１－１１

常磐自動車道

（福島県相馬市粟津から福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺まで）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　福島県相馬市粟津　　から
福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺　　まで

（ロ） 延　　長　　8．5 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
福島県相馬市 粟津　から 福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺　まで	100	8．5	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
福島県相馬市 粟津　から 福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺　まで	2 車線	4 車線	

（へ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	－	－	－	
トンネル部分	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分 （中小橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	
橋梁高架部分 （長大橋）	1．25×2	2．50	－	－	－	

（ト） 付加車線の標準幅員　　3．50 メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

ー　メートル　（土工部）
ー　メートル　（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　考
一般国道115号	福島県相馬市粟津	立体接続	相馬インターチェンジ
一般国道113号	福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺	立体接続	新地インターチェンジ

（4） 工事予算

19，436 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　平成 11 年 1 月 8 日
②工事の完成予定年月日　平成 26 年 12 月 6 日　（供用開始）
平成 31 年 3 月 30 日　（残事業完成）

別紙１－１２

常磐自動車道

（福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺から宮城県亘理郡山元町大平まで）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺　　から
宮城県亘理郡山元町大平　　まで

（ロ） 延　　長　　14．8 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺　から 宮城県亘理郡 山元町大平　まで	100	14．8	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺　から 宮城県亘理郡 山元町大平　まで	2 車線	4 車線	

（ヘ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	－	－	－	
トンネル部分	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分 （中小橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	
橋梁高架部分 （長大橋）	1．25×2	2．50	－	－	－	

（ト） 付加車線の標準幅員　　3．50 メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

ー　メートル　（土工部）
ー　メートル　（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道113号	福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺	立体接続	新地インターチェンジ
一般国道6号	宮城県亘理郡 山元町大平	立体接続	山元インターチェンジ

（4） 工事予算

40，325 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　18　年　4　月　19　日

②工事の完成予定年月日　　平成　26　年　12　月　6　日　（供用開始）
平成　28　年　4　月　1　日　（一部供用開始）
平成　31　年　3　月　30　日　（残事業完成）

別紙1－15

東関東自動車道水戸線

（埼玉県三郷市鷹野三丁目から千葉県松戸市三矢小台二丁目まで）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　埼玉県三郷市鷹野三丁目　　から
千葉県松戸市三矢小台二丁目　　まで

（ロ） 延　　長　　5．4 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 3 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度（キロメートル/時）	延　長（キロメートル）	摘　要
埼玉県三郷市鷹野三丁目 から 千葉県松戸市三矢小台二丁目 まで	80	5．4	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（ニ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
埼玉県三郷市鷹野三丁目　から 千葉県松戸市三矢小台二丁目　まで	4 車線	4 車線	

（ヘ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分（中小橋）	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分（長大橋）	2．50×2	5．00	—	—	—	

（ト） 付加車線の標準幅員　　―　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

3．00　メートル　（土工部）
3．00　メートル　（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　考
一般国道298号	埼玉県三郷市 鷹野三丁目	立体接続	三郷南インターチェンジ
一般国道298号	千葉県松戸市 三矢小台二丁目	立体接続	松戸インターチェンジ

（4） 工事予算

119，415 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　平成　12 年　1 月　12 日
②工事の完成予定年月日　平成　30 年　3 月　31 日

別紙１－１６

東関東自動車道水戸線
（千葉県松戸市三矢小台二丁目から千葉県市川市高谷まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　千葉県松戸市三矢小台二丁目　　から
千葉県市川市高谷　　まで

（ロ） 延　　長　　10．1 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 3 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
千葉県松戸市 三矢小台二丁目　から 千葉県市川市高谷　まで	80	10．1	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
千葉県松戸市 三矢小台二丁目　から 千葉県市川市高谷　まで	4 車線	4 車線	

（ヘ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 （中小橋）	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分 （長大橋）	2．50×2	5．00	—	—	—	

（ト） 付加車線の標準幅員　　ー　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

３．００　メートル　（土工部）
３．００　メートル　（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　考
一般国道298号	千葉県松戸市三矢小台二丁目	立体接続	松戸インターチェンジ
一般国道298号	千葉県市川市国分	立体接続	市川北インターチェンジ
一般国道298号	千葉県市川市平田	立体接続	市川中央インターチェンジ
一般国道14号（京葉道路）	千葉県市川市稲荷木	立体接続	京葉ジャンクション（仮称）
一般国道298号	千葉県市川市高谷	立体接続	市川南インターチェンジ
県道高速湾岸線	千葉県市川市高谷	立体接続	高谷ジャンクション（仮称）
東関東自動車道	千葉県市川市高谷	立体接続	高谷ジャンクション（仮称）

（4） 工事予算

743，713 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成	11 年	1 月	8 日	
②工事の完成予定年月日	平成	21 年	10 月	13 日	（京葉JCT施工に伴う京葉道路切替）
	平成	28 年	2 月	25 日	（一部供用開始）
	平成	30 年	3 月	31 日	（残事業完成）

別紙1－17

東関東自動車道水戸線

（茨城県鉾田市飯名から茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田まで）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　茨城県鉾田市飯名　　から
茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田　　まで

（ロ） 延　　長　　8．8 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
茨城県鉾田市飯名　から 茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田　まで	100	8．8	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
茨城県鉾田市飯名　から 茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田　まで	2 車線	4 車線	

（へ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分（中小橋）	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分（長大橋）	—	—	—	—	—	

（ト） 付加車線の標準幅員　　3．50 メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

—　メートル（土工部）
—　メートル（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
県道鉾田茨城線	茨城県鉾田市飯名	立体接続	鉾田インターチェンジ（仮称）
県道茨城鹿島線	茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田	立体接続	茨城空港北インターチェンジ

（4） 工事予算

26，524 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　11 年　1 月　8 日
②工事の完成予定年月日　　平成　30 年　3 月　31 日

別紙１－２１

北関東自動車道

（栃木県足利市菅田町から栃木県下都賀郡岩舟町大字小野寺まで）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北関東自動車道

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　栃木県足利市菅田町　　から
栃木県下都賀郡岩舟町大字小野寺　　まで

（ロ） 延　　長　　13．6 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
栃木県足利市菅田町　から 栃木県下都賀郡岩舟町大字小野寺　まで	100	13．6	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（ニ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
栃木県足利市菅田町　から 栃木県下都賀郡岩舟町大字小野寺　まで	4 車線	4 車線	

（ヘ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	2．50	1．25	3．75	
トンネル部分	—	—	1．00	1．00	2．00	
橋梁高架部分（中小橋）	2．50×2	5．00	2．50	1．25	3．75	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	1．75	1．25	3．00	

（ト） 付加車線の標準幅員　　―　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

4．50　メートル　（土工部）
4．50　メートル　（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　考
一般国道293号	栃木県足利市菅田町	立体接続	足利インターチェンジ
県道佐野田沼線	栃木県佐野市小見町	立体接続	佐野田沼インターチェンジ
東北縦貫自動車道弘前線	栃木県下都賀郡岩舟町大字小野寺	立体接続	岩舟ジャンクション

（4） 工事予算

76，110 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成	10 年	1 月	20 日	
②工事の完成予定年月日	平成	19 年	9 月	5 日	（岩舟JCT施工に伴う東北道の切替）
	平成	22 年	4 月	17 日	（佐野田沼IC～岩舟JCT供用開始）
	平成	23 年	3 月	19 日	（足利IC～佐野田沼IC供用開始）
	平成	28 年	3 月	18 日	（東北自動車道岩舟JCT付加車線供用開始）
	平成	29 年	3 月	30 日	（残事業完成）

別紙１－２６

北海道縦貫自動車道函館名寄線（八雲PA）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

（2） 工事の箇所

北海道二海郡八雲町

（3） 工事予算

971 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日　平成　5 年　12 月　4 日

②工事の完成予定年月日　平成　21 年　10 月　10 日　（供用開始）

平成　33 年　3 月　31 日　（残事業完成）

別紙１－２９

北海道縦貫自動車道函館名寄線（剣淵PA）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

（2） 工事の箇所

北海道上川郡剣淵町

（3） 工事予算

1，342 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　5 年　12 月　4 日

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　3 月　31 日

別紙１－３０

北海道横断自動車道黒松内釧路線（銭函IC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

（2） 工事の箇所

北海道小樽市星野町

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
道道銭函インター線	北海道小樽市 星野町	立体接続	銭函インターチェンジ

（4） 工事予算

5，524 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　8 年　7 月　31 日

②工事の完成予定年月日　　平成　31 年　3 月　31 日

別紙１－３１

北海道横断自動車道黒松内釧路線（手稲IC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

（2） 工事の箇所

北海道札幌市手稲区富丘

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
市道手稲インター線	北海道札幌市 手稲区富丘	立体接続	手稲インターチェンジ

（4） 工事予算

888 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　12 年　 1 月　18 日

②工事の完成予定年月日　　平成　31 年　 3 月　31 日

別紙１－３４

北海道横断自動車道黒松内北見線（本別JCT）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北海道横断自動車道黒松内北見線

（2） 工事の箇所

北海道中川郡本別町勇足

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
北海道横断自動車道 黒松内釧路線	北海道中川郡 本別町勇足	立体接続	本別ジャンクション

（4） 工事予算

1，384 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　 5 年　12 月　 4 日

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　 3 月　31 日

別紙１－３６

北海道横断自動車道黒松内北見線（足寄IC）に関する

工事の内容

１．工事の内容

（1） 路線名

北海道横断自動車道黒松内北見線

（2） 工事の箇所

北海道足寄郡足寄町郊南

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道242号	北海道足寄郡 足寄町郊南	立体接続	足寄インターチェンジ
北海道横断自動車道 黒松内北見線	北海道足寄郡 足寄町郊南	平面接続	本線（新直轄）

（4） 工事予算

1，148 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　 5 年　12 月　 4 日

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　 3 月　31 日

別紙１－３７

東北縦貫自動車道弘前線

（東京都練馬区大泉町五丁目から埼玉県川口市赤芝新田まで）（改築）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

（2） 工事の箇所

東京都練馬区大泉町五丁目　　から
埼玉県川口市赤芝新田　　まで

（3） 工事予算

12，697 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　8 年　7 月　31 日

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　3 月　31 日

別紙1－38

東北縦貫自動車道弘前線（久喜白岡JCT）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

（2） 工事の箇所

埼玉県久喜市下早見

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道468号 （首都圏中央連絡自動車道）	埼玉県久喜市 下早見	立体接続	久喜白岡ジャンクション

（4） 工事予算

9，468 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	16 年	6 月	29 日	
②工事の完成年月日	平成	23 年	5 月	29 日	（供用開始）
	平成	28 年	3 月	30 日	（残事業完成）

別紙1－39

東北縦貫自動車道弘前線（久喜白岡JCT）（改築）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

（2） 工事の箇所

埼玉県久喜市下早見

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道468号 （首都圏中央連絡自動車道）	埼玉県久喜市 下早見	立体接続	久喜白岡ジャンクション

（4） 工事予算

5，301 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日　　平成　16 年　6 月　29 日

②工事の完成年月日　　平成　27 年　3 月　29 日（供用開始）

平成　28 年　3 月　30 日（残事業完成）

別紙１－４２

東北縦貫自動車道弘前線(福島JCT)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

（2） 工事の箇所

福島県福島市笹谷

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
東北中央自動車道相馬尾花沢線	福島県福島市笹谷	平面接続	福島ジャンクション

（4） 工事予算

8，461 百万円　（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　平成 18 年 4 月 19 日

②工事の完成予定年月日　平成 28 年 9 月 11 日 （供用開始）
平成 30 年 3 月 30 日 （残事業完成）

別紙１－４５

東北縦貫自動車道弘前線（小坂JCT）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

（2） 工事の箇所

秋田県鹿角郡小坂町小坂

（3） 工事方法

（イ）他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
日本海沿岸東北自動車道	秋田県鹿角郡 小坂町小坂	平面接続	小坂ジャンクション

（4） 工事予算

5，868 百万円　（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日　　平成　18 年　 4 月　19 日

②工事の完成年月日　　平成　25 年　11 月　30 日（供用開始）
　　平成　28 年　 3 月　30 日（残事業完成）

別紙１－５４

日本海沿岸東北自動車道（豊栄SA）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

日本海沿岸東北自動車道

（2） 工事の箇所

新潟県新潟市

（3） 工事予算

327 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日　平成　5 年　12 月　4 日
②工事の完成年月日　平成　28 年　3 月　25 日

別紙１－５６

日本海沿岸東北自動車道（雄和PA）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

日本海沿岸東北自動車道

（2） 工事の箇所

秋田県秋田市

（3） 工事予算

1，289 百万円　（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　10 年　 4 月　30 日

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　 3 月　31 日

別紙１－５７

東北中央自動車道相馬尾花沢線（山形PA）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

（2） 工事の箇所

山形県山形市

（3） 工事予算

1，815 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　5 年　12 月　4 日

②工事の完成予定年月日　　平成　31 年　3 月　31 日

別紙１－５８

東北中央自動車道相馬尾花沢線
（山形県天童市大字大町から山形県東根市大字羽入まで）（改築）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　山形県天童市大字大町　　から
山形県東根市大字羽入　　まで

（ロ） 延　　長　　1．7 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度（キロメートル/時）	延　長（キロメートル）	摘　要
山形県天童市大字大町　から 山形県東根市大字羽入　まで	100	1．7	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
山形県天童市 大字大町　から 山形県東根市 大字羽入　まで	4 車線	4 車線	付加車線事業

（ヘ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	2．50	2．50	－	－	－	
トンネル部分	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分 （中小橋）	2．50	2．50	－	－	－	
橋梁高架部分 （長大橋）	－	－	－	－	－	

（ト） 中央帯の標準幅員

ー　メートル

（チ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
国道287号	山形県東根市大字羽入	立体接続	東根インターチェンジ
東北中央自動車道相馬尾花沢線	山形県東根市大字羽入	平面接続	本線 （新直轄）

（4） 工事予算

3，762 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　5 年 12 月　4 日
②工事の完成予定年月日　　平成 31 年　3 月 31 日

別紙１－６１

関越自動車道新潟線

（埼玉県深谷市本田から群馬県渋川市八木原まで）（改築）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

関越自動車道　新潟線

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間

Ⅰ	埼玉県深谷市本田 埼玉県深谷市黒田	から まで
Ⅱ	埼玉県本庄市児玉町高関 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	から まで
Ⅲ	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田 群馬県渋川市八木原	から まで

（ロ） 延　　長

Ⅰ	埼玉県深谷市本田 埼玉県深谷市黒田	から まで	2．6　キロメートル
Ⅱ	埼玉県本庄市児玉町高関 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	から まで	1．7　キロメートル
Ⅲ	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田 群馬県渋川市八木原	から まで	1．8　キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 1 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間			設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
Ⅰ	埼玉県深谷市本田 埼玉県深谷市黒田	から まで	120	2．6	
Ⅱ	埼玉県本庄市児玉町高関 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	から まで	120	1．7	
Ⅲ	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田 群馬県渋川市八木原	から まで	120	1．8	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　3．50 メートル　（ただし、Ⅰ埼玉県深谷市本田から埼玉県深谷市畠山までは3．00メートル（登坂車線））

（ホ） 車線数

設計区間			工事施工	用地買収	摘要
Ⅰ	埼玉県深谷市本田 埼玉県深谷市黒田	から まで	6　車線	6　車線	付加車線事業
Ⅱ	埼玉県本庄市児玉町高関 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	から まで	6　車線	6　車線	付加車線事業
Ⅲ	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田 群馬県渋川市八木原	から まで	4　車線	4　車線	付加車線事業

（ヘ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	Ⅰ		Ⅱ		Ⅲ		摘要
	左側	計	左側	計	左側	計	
土工（掘割）部分	1．75	1．75	2．50	2．50	2．50	2．50	
トンネル部分	－	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	1．75	1．75	－	－	2．50	2．50	
橋梁高架部分（長大橋）	1．50	1．50	2．50	2．50	－	－	

（ト） 付加車線の標準幅員　　ー　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

ー　メートル　（土工部）
ー　メートル　（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　考
ー	ー	ー	

（4） 工事予算

7，236 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　平成　16 年　6 月　29 日

②工事の完成予定年月日　平成　22 年　12 月　17 日　（本庄児玉IC　供用開始）
平成　23 年　3 月　17 日　（花園IC、渋川伊香保IC　供用開始）
平成　29 年　3 月　30 日　（残事業完成）

別紙１－６４

常磐自動車道

（埼玉県川口市赤芝新田から埼玉県三郷市番匠免二丁目まで）（改築）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の箇所

埼玉県川口市赤芝新田　　から
埼玉県三郷市番匠免二丁目　　まで

（3） 工事予算

9，080 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　8 年　7 月　31 日

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　3 月　31 日

別紙1－65

常磐自動車道（八潮PA）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の箇所

埼玉県八潮市

（3） 工事予算

25，262 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　12 年　 1 月　18 日

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　 3 月　31 日

別紙１－６７

常磐自動車道（ならはPA）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の箇所

福島県双葉郡楢葉町

（3） 工事予算

2，187　　百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日　　平成　5 年　12 月　4 日

②工事の完成年月日　　平成　27 年　3 月　1 日　（供用開始）
平成　28 年　3 月　30 日　（残事業完成）

別紙１－６８

常磐自動車道(南相馬鹿島SA)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の箇所

福島県南相馬市

（3） 工事予算

1，214　百万円　　（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	10 年	4 月	17 日	
②工事の完成年月日	平成	27 年	2 月	21 日	（供用開始）
	平成	28 年	3 月	30 日	（残事業完成）

別紙１－６９

常磐自動車道（鳥の海PA）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の箇所

宮城県亘理郡亘理町

（3） 工事予算

1，089 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成	16 年	6 月	29 日	
②工事の完成予定年月日	平成	26 年	12 月	6 日	（供用開始）
	平成	29 年	3 月	30 日	（残事業完成）

別紙1－73

東関東自動車道水戸線

（埼玉県三郷市番匠免二丁目から埼玉県三郷市鷹野三丁目まで）（二次改築）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の箇所

埼玉県三郷市番匠免二丁目　　から
埼玉県三郷市鷹野三丁目　　まで

（3） 工事予算

1，749 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　10 年　1 月　20 日

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　3 月　31 日

別紙1－75

東関東自動車道水戸線（三郷JCT（二次改築））に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の箇所

埼玉県三郷市番匠免二丁目

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
常磐自動車道 一般国道298号 県道高速足立三郷線	埼玉県三郷市 番匠免二丁目	立体接続	三郷ジャンクション

（4） 工事予算

20，064 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日	平成	12 年	1 月	12 日	
②工事の完成予定年月日	平成	24 年	9 月	14 日	（供用開始）
	平成	30 年	3 月	31 日	（残事業完成）

別紙１－７６

東関東自動車道水戸線（三郷中央IC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の箇所

埼玉県三郷市谷口

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道298号	埼玉県三郷市 谷口	立体接続	三郷中央インターチェンジ

（4） 工事予算

3，126 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　12 年　 1 月　12 日

②工事の完成予定年月日　　平成　30 年　 3 月　31 日

別紙１－７９

東関東自動車道水戸線（大栄JCT）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の箇所

千葉県成田市吉岡

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道468号 （首都圏中央連絡自動車道）	千葉県成田市 吉岡	立体接続	大栄ジャンクション

（4） 工事予算

4，157 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日	平成	16 年	6 月	29 日	
②工事の完成年月日	平成	27 年	6 月	7 日	（供用開始）
	平成	29 年	3 月	30 日	（残事業完成）

別紙1－80

東関東自動車道水戸線（大栄JCT）（改築）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の箇所

千葉県成田市吉岡

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道468号 （首都圏中央連絡自動車道）	千葉県成田市 吉岡	立体接続	大栄ジャンクション

（4） 工事予算

2，211 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　16 年　 6 月　29 日

②工事の完成予定年月日　　平成　35 年　 3 月　31 日

別紙１－８４

北陸自動車道

（新潟県糸魚川市大字歌から新潟県糸魚川市大字外波まで）（改築）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北陸自動車道

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　新潟県糸魚川市大字歌　　から
新潟県糸魚川市大字外波　　まで

（3） 工事予算

8，483 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　14 年　4 月　9 日
②工事の完成予定年月日　　平成　29 年　3 月　31 日

別紙1－86

一般国道468号（横浜横須賀道路）
（神奈川県横浜市金沢区釜利谷町から神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道468号

（有料道路名 ： 横浜横須賀道路）

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　神奈川県横浜市金沢区釜利谷町　　から
神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目　　まで

（ロ） 延　　長　　8．7 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　　第 1 種 第 3 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町　から 神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目　まで	80	8．7	

（ニ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町　から 神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目　まで	6 車線	6 車線	

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	－	－	－	
トンネル部分	0．75×2	1．50	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　－　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

3．00　メートル　（土工部）
3．00　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道16号（横浜横須賀道路）	神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町	立体接続	釜利谷ジャンクション
都市計画道路 上郷公田線	神奈川県横浜市 栄区公田町	立体接続	公田インターチェンジ（仮称）
一般国道468号（横浜湘南道路） 及び都市計画道路　横浜藤沢線	神奈川県横浜市 栄区田谷町	立体接続	栄インター・ジャンクション（仮称）
一般国道1号	神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目	立体接続	戸塚インターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

256，048 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日

イ 神奈川県横浜市金沢区釜利谷町（STA0＋00）から神奈川県横浜市金沢区釜利谷町（STA2＋40）まで
平成 13 年 3 月 10 日

ロ 神奈川県横浜市金沢区釜利谷町（STA2＋40）から神奈川県横浜市栄区飯島町（STA59＋30）まで
平成 13 年 8 月 14 日

ハ 神奈川県横浜市栄区飯島町（STA59＋30）から神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目（STA87＋00）まで
平成 32 年 4 月 1 日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手（予定）年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける（予定）年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

別紙1－90

一般国道468号（首都圏中央連絡自動車道）

（埼玉県桶川市大字川田谷から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎まで）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道468号

（有料道路名 ： 首都圏中央連絡自動車道）

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　埼玉県桶川市大字川田谷　　から
埼玉県久喜市菖蒲町上大崎　　まで

（ロ） 延　　長　　10．8 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
埼玉県桶川市大字川田谷　から 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎　まで	100	10．8	

（ニ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
埼玉県桶川市大字川田谷　から 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎　まで	4 車線	4 車線	

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	－	－	－	
トンネル部分	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	2．50×2	5．00	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	2．50×2	5．00	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　－　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

4．50　メートル　（土工部）
4．50　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道17号	埼玉県桶川市大字川田谷	立体接続	桶川北本インターチェンジ
県道川越栗橋線	埼玉県桶川市大字加納	立体接続	桶川加納インターチェンジ
一般国道122号	埼玉県久喜市菖蒲町台	立体接続	白岡菖蒲インターチェンジ

（4） 工事予算

69，836 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日

イ　埼玉県桶川市大字川田谷（STA133+43）から埼玉県桶川市大字川田谷（STA134+95）まで
平成　27　年　3　月　1　日

ロ　埼玉県桶川市大字川田谷（STA134+95）から埼玉県桶川市大字上日出谷（STA151+00）まで
平成　26　年　4　月　1　日

ハ　埼玉県桶川市大字上日出谷（STA151+00）から埼玉県桶川市大字上日出谷（STA152+60）まで
平成　26　年　11　月　1　日

ニ　埼玉県桶川市大字上日出谷（STA152+60）から埼玉県桶川市大字上日出谷（STA155+20）まで
平成　26　年　8　月　1　日

ホ　埼玉県桶川市大字上日出谷（STA155+20）から埼玉県桶川市大字上日出谷（STA156+49）まで
平成　26　年　8　月　20　日

ヘ　埼玉県桶川市大字上日出谷（STA156+49）から埼玉県桶川市大字上日出谷（STA159+19）まで
平成　26　年　12　月　1　日

ト　埼玉県桶川市大字上日出谷（STA159+19）から埼玉県桶川市大字上日出谷（STA161+94）まで
平成　26　年　12　月　20　日

チ　埼玉県桶川市大字上日出谷（STA161+94）から埼玉県北本市大字二ツ家（STA164+22）まで
平成　27　年　1　月　1　日

リ　埼玉県北本市大字二ツ家（STA164+22）から埼玉県北本市大字二ツ家（STA167+37）まで
平成　26　年　12　月　11　日

ヌ　埼玉県北本市大字二ツ家（STA167+37）から埼玉県桶川市大字加納（STA167+86）まで
平成　27　年　1　月　1　日

ル　埼玉県桶川市大字加納（STA167+86）から埼玉県桶川市大字加納（STA168+46）まで
平成　27　年　2　月　16　日

ヲ　埼玉県桶川市大字加納（STA168+46）から埼玉県桶川市大字加納（STA170+65）まで
平成　27　年　1　月　1　日

ワ　埼玉県桶川市大字加納（STA170+65）から埼玉県桶川市大字加納（STA179+47）まで
平成　27　年　3　月　1　日

カ　埼玉県桶川市大字加納（STA179+47）から埼玉県桶川市大字加納（STA180+84）まで
平成　27　年　3　月　1　日

ヨ　埼玉県桶川市大字加納（STA180+84）から埼玉県桶川市大字加納（STA182+59）まで
平成　25　年　4　月　1　日

タ　埼玉県桶川市大字加納（STA182+59）から埼玉県桶川市大字加納（STA183+91）まで
平成　24　年　12　月　21　日

レ　埼玉県桶川市大字加納（STA183+91）から埼玉県桶川市大字加納（STA184+44）まで
平成　25　年　4　月　1　日

ソ　埼玉県桶川市大字加納（STA184+44）から埼玉県桶川市大字加納（STA187+47）まで
平成　24　年　2　月　1　日

ツ　埼玉県桶川市大字加納（STA187+47）から埼玉県桶川市大字加納（STA187+88）まで
平成　24　年　10　月　16　日

ネ　埼玉県桶川市大字加納（STA187+88）から埼玉県桶川市赤堀（STA191+49）まで
平成　23　年　12　月　15　日

ナ　埼玉県桶川市赤堀（STA191+49）から埼玉県桶川市赤堀（STA192+00）まで
平成　24　年　4　月　1　日

ラ　埼玉県桶川市赤堀（STA192+00）から埼玉県桶川市大字五丁台（STA195+00）まで
平成　23　年　12　月　15　日

ム　埼玉県桶川市大字五丁台（STA195+00）から埼玉県桶川市大字五丁台（STA196+70）まで
平成　24　年　4　月　1　日

ウ　埼玉県桶川市大字五丁台（STA196+70）から埼玉県桶川市大字五丁台（STA197+16）まで
平成　26　年　8　月　22　日

ノ　埼玉県桶川市大字五丁台（STA197+16）から埼玉県桶川市大字五丁台（STA198+35）まで
平成　24　年　12　月　21　日

オ　埼玉県桶川市大字五丁台（STA198+35）から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間（STA207+94）まで
平成　24　年　4　月　1　日

ク　埼玉県久喜市菖蒲町下栢間（STA207+94）から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間（STA210+35）まで
平成　26　年　4　月　1　日

ヤ　埼玉県久喜市菖蒲町下栢間（STA210+35）から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎（STA241+72）まで
平成　25　年　10　月　1　日

桶川北本IC　ランプ部

マ　埼玉県桶川市大字川田谷（B-STA2+31）から埼玉県桶川市大字川田谷(B-STA4+51)まで
平成　26　年　4　月　1　日

ケ　埼玉県桶川市大字川田谷（C-STA0+74）から埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA5+92)まで
平成　25　年　3　月　1　日

フ　埼玉県桶川市大字川田谷（C-STA5+92）から埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA6+73)まで
平成　27　年　3　月　1　日

コ　埼玉県桶川市大字川田谷（C-STA6+73）から埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA7+90)まで
平成　25　年　3　月　1　日

エ　埼玉県桶川市大字川田谷（C-STA7+90）から埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA9+42)まで
平成　26　年　4　月　1　日

テ　埼玉県桶川市大字川田谷（D-STA5+81）から埼玉県桶川市大字川田谷(D-STA10+26)まで
　　平成　25　年　3　月　1　日

桶川加納IC　ランプ部
ア　埼玉県桶川市大字加納（A-STA1+70）から埼玉県桶川市大字加納(A-STA2+50)まで
　　平成　26　年　12　月　1　日

サ　埼玉県桶川市大字加納（B-STA2+72）から埼玉県桶川市大字加納(B-STA3+02)まで
　　平成　25　年　11　月　1　日

キ　埼玉県桶川市大字加納（C-STA1+99）から埼玉県桶川市大字加納(C-STA3+80)まで
　　平成　24　年　5　月　15　日

ユ　埼玉県桶川市大字加納（D-STA2+33）から埼玉県桶川市大字加納(D-STA2+72)まで
　　平成　24　年　5　月　15　日

メ　埼玉県桶川市大字加納（D-STA2+72）から埼玉県桶川市大字加納(D-STA4+40)まで
　　平成　27　年　2　月　11　日

桶川加納IC　料金所部
ミ　埼玉県桶川市大字加納(B-STA0+80)から埼玉県桶川市大字加納(E-STA0+50)まで
　　平成　24　年　5　月　15　日

桶川加納IC　ランプ部
シ　埼玉県桶川市大字加納（E-STA1+30）から埼玉県桶川市大字加納(E-STA1+58)まで
　　平成　25　年　10　月　1　日

ヒ　埼玉県桶川市大字加納（G-STA1+98）から埼玉県桶川市大字加納(G-STA2+48)まで
平成　24　年　5　月　15　日

モ　埼玉県桶川市大字加納（G-STA2+98）から埼玉県桶川市大字加納(G-STA3+32)まで
平成　26　年　1　月　1　日

セ　埼玉県桶川市大字加納（H-STA2+32）から埼玉県桶川市大字加納(H-STA3+07)まで
平成　24　年　5　月　15　日

菖蒲PA
ス　埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA207+22)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA210+87)まで
平成　26　年　12　月　21　日

スー1　埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA207+87)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA208+60)まで
平成　27　年　4　月　30　日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成年月日　　平成　27 年　10 月　31 日（供用開始）

平成　31 年　3 月　30 日（残事業完成）

別紙１－９５

一般国道468号（東京湾横断・木更津東金道路）
（千葉県東金市丹尾から千葉県茂原市石神まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道468号

（有料道路名 ： 東京湾横断・木更津東金道路）

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　千葉県東金市丹尾　　から
千葉県茂原市石神　　まで

（ロ） 延　　長　　21．6 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
千葉県東金市丹尾　から 千葉県茂原市石神　まで	100	21．6	

（ニ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
千葉県東金市丹尾　から 千葉県茂原市石神　まで	2 車線	4 車線	

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	１．７５×２	３．５０	－	－	－	
トンネル部分	１．００×２	２．００	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	１．７５×２	３．５０	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	１．７５×２	３．５０	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　３．５０　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

－　メートル　（土工部）
－　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道126号	千葉県東金市丹尾	立体接続	東金ジャンクション
市道5164号線	千葉県東金市山台	立体接続	東金インターチェンジ
県道五井本納線	千葉県茂原市上太田	立体接続	茂原北インターチェンジ
一般国道409号 （茂原・一宮・大原道路）	千葉県長生郡長南町坂本	立体接続	茂原長南インターチェンジ

（4） 工事予算

23，110 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ 千葉県東金市丹尾（STA0－01）から千葉県東金市小野（STA7＋60）まで
平成　24 年 11 月 1 日

イ 千葉県東金市小野（STA7＋60）から千葉県東金市小野（STA8＋60）まで
平成　24 年 10 月 1 日

イ 千葉県東金市小野（STA8＋60）から千葉県東金市小野（STA11＋60）まで
平成　24 年 12 月 1 日

ロ 千葉県東金市小野（STA11＋60）から千葉県東金市小野（STA14＋20）まで
平成　24 年 8 月 1 日

ロ 千葉県東金市小野（STA14＋20）から千葉県東金市丘山台（STA16＋40）まで
平成　24 年 11 月 1 日

ロ 千葉県東金市丘山台（STA16＋40）から千葉県東金市小野（STA19＋00）まで
平成　24 年 10 月 1 日

ハ 千葉県東金市小野（STA19＋00）から千葉県大網白里町養安寺（STA21＋35）まで
平成　24 年 12 月 1 日

ニ　千葉県大網白里町養安寺（STA21＋35）から千葉県大網白里町小西（STA27＋85）まで
　平成　24　年　12　月　1　日

ホ　千葉県大網白里町小西（STA27＋85）から千葉県大網白里町餅木（STA33＋69．5）まで
　平成　24　年　9　月　1　日

ヘ　千葉県大網白里町餅木（STA33+69．5）から千葉県大網白里町餅木（STA35＋23）まで
　平成　24　年　6　月　1　日

ト　千葉県大網白里町餅木（STA35＋23）から千葉県大網白里町金谷郷（STA48＋69）まで
　平成　24　年　2　月　15　日

チ　千葉県大網白里町金谷郷（STA48＋69）から千葉県大網白里町南玉（STA57＋23）まで
　平成　24　年　10　月　1　日

リ　千葉県大網白里町南玉（STA57＋23）から千葉県千葉市緑区小食土町（STA65＋40）まで
　平成　21　年　8　月　1　日

ヌ　千葉県千葉市緑区小食土町（STA65＋40）から千葉県千葉市緑区小食土町（STA65＋70）まで
　平成　24　年　6　月　1　日

ル　千葉市緑区小食土町（STA65＋70）から千葉県大網白里町小中（STA80＋00）まで
　平成　21　年　8　月　1　日

ヲ　千葉県大網白里町小中（STA80＋00）から千葉県大網白里町神房（STA86＋00）まで
　平成　19　年　12　月　1　日

ワ　千葉県大網白里町神房（STA86＋00）から千葉県茂原市柴名（STA106＋94）まで
　平成　21　年　8　月　1　日

カ　千葉県茂原市柴名（STA106＋94）から千葉県茂原市柴名（STA109＋20）まで
　平成　19　年　12　月　1　日

ヨ　千葉県茂原市柴名（STA109＋20）から千葉県茂原市柴名（STA113＋60）まで
　平成　24　年　5　月　1　日

タ　千葉県茂原市柴名（STA113＋60）から千葉県茂原市上太田（STA123＋11）まで
　平成　24　年　10　月　9　日

レ　千葉県茂原市上太田（STA123＋11）から千葉県茂原市上太田（STA124＋34）まで
　平成　24　年　11　月　1　日

ソ　千葉県茂原市上太田（STA124＋34）から千葉県茂原市真名（STA148＋91）まで
　平成　24　年　2　月　15　日

ツ　千葉県茂原市真名（STA148＋91）から千葉県茂原市真名（STA156＋20）まで
　平成　24　年　5　月　1　日

ネ　千葉県茂原市真名（STA156＋20）から千葉県長柄町榎本（STA179＋60）まで
　平成　24　年　2　月　15　日

ナ　千葉県長柄町榎本（STA179＋60）から千葉県長柄町榎本（STA183＋80）まで
　平成　24　年　7　月　1　日

ラ　千葉県長柄町榎本（STA183＋80）から千葉県長柄町榎本（STA187＋78）まで
　平成　24 年　8 月　1 日

ラ　千葉県長柄町榎本（STA187＋78）から千葉県長南町須田（STA194＋40）まで
　平成　24 年　7 月　1 日

ム　千葉県長南町須田（STA194＋40）から千葉県長南町関原（STA203＋88．2）まで
　平成　24 年　8 月　1 日

ウ　千葉県長南町関原（STA203＋88．2）から千葉県茂原市石神（STA210＋39）まで
　平成　24 年　7 月　1 日

ノ　千葉県茂原市石神（STA210＋39）から千葉県茂原市石神（STA216＋20）まで
　平成　24 年　9 月　1 日

東金JCT　Cランプ
イ　千葉県東金市山田（STA5＋18）から千葉県東金市山田（STA6＋20）まで
　平成　24 年　12 月　1 日

茂原北IC　ランプ部
オ　千葉県茂原市柴名（STA4＋20）から千葉県茂原市上太田（STA0＋60）まで
平成　19　年　12　月　1　日

ク　千葉県茂原市上太田（STA0＋60）から千葉県茂原市上太田（STA0＋20）まで
平成　20　年　10　月　1　日

ヤ　千葉県茂原市上太田（STA0＋20）から千葉県茂原市上太田（STA2＋10）まで
平成　19　年　12　月　1　日

・　なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　　平成　23　年　10　月　20　日　　（東金ICランプ切替）

平成　25　年　4　月　27　日　　（供用開始）

平成　29　年　3　月　30　日　　（残事業完成）

別紙１－９６

一般国道４６８号（東京湾横断・木更津東金道路）
（千葉県茂原市石神から千葉県木更津市下郡まで）に関する
工事の内容

１．工事の内容

（１） 路線名

一般国道468号

（有料道路名 ： 東京湾横断・木更津東金道路）

（２） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　千葉県茂原市石神　　から
千葉県木更津市下郡　　まで

（ロ） 延　　長　　２１．３ キロメートル

（３） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　　第 １ 種 第 ２ 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （ｷﾛﾒｰﾄﾙ/時）	延　長 （ｷﾛﾒｰﾄﾙ）	摘　要
千葉県茂原市石神　から 千葉県木更津市下郡　まで	100	21．3	

（ニ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
千葉県茂原市石神　から 千葉県木更津市下郡　まで	2 車線	4 車線	

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	１．７５×２	３．５０	－	－	－	
トンネル部分	１．００×２	２．００	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	１．７５×２	３．５０	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	１．７５×２	３．５０	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　３．５０　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

－　メートル　（土工部）
－　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道409号 （茂原・一宮・大原道路）	千葉県長生郡長南町坂本	立体接続	茂原長南インターチェンジ
一般国道297号	千葉県市原市田尾	立体接続	市原鶴舞インターチェンジ
一般国道410号バイパス	千葉県木更津市下郡	立体接続	木更津東インターチェンジ

（4） 工事予算

13，909 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ　　千葉県茂原市石神（STA216＋20）から千葉県長生郡長南町坂本（STA219＋73）まで
平成 24 年 9 月 1 日

ロ　　千葉県長生郡長南町坂本（STA219＋73）から千葉県長生郡長南町坂本（STA220＋73）まで
平成 24 年 5 月 1 日

ハ　　千葉県長生郡長南町坂本（STA220＋73）から千葉県長生郡長南町坂本（STA222＋77）まで
平成　24　年　7　月　18　日

ニ　　千葉県長生郡長南町坂本（STA222＋77）から千葉県長生郡長南町坂本（STA233＋60）まで
平成　24　年　5　月　1　日

ホ－　1　千葉県長生郡長南町坂本（STA233＋60）から千葉県長生郡長南町報恩寺（STA243＋17）まで
平成　24　年　11　月　1　日

ホ－　2　千葉県長生郡長南町報恩寺（STA243＋17）から千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA250＋00）まで
平成　24　年　8　月　1　日

ホ－　3　千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA250＋00）から千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA252＋59）まで
平成　24　年　9　月　1　日

ホ－　4　千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA252＋59）から千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA252＋64）まで
平成　24　年　8　月　1　日

ホ－　5　千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA252＋64）から千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA253＋00）まで
平成　24　年　10　月　1　日

へ－　1　千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA253＋00）から千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA253＋05）まで
平成　24　年　8　月　1　日

へ－　2　千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA253＋05）から千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA259＋20）まで
平成　24　年　12　月　1　日

へ－ 3 千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA259＋20）から千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA262＋60）まで
平成 24 年 11 月 1 日

ト － 1 千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA262＋60）から千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA266＋60）まで
平成 24 年 10 月 1 日

ト － 2 千葉県長生郡長南町茗荷沢（STA266＋60）から千葉県長生郡長南町岩撫（STA272＋86）まで
平成 24 年 12 月 1 日

チ － 1 千葉県長生郡長南町岩撫（STA272＋86）から千葉県市原市田尾（STA297＋06）まで
平成 24 年 3 月 26 日

チ － 2 千葉県市原市田尾（STA297＋06）から千葉県市原市田尾（STA298＋49．7）まで
平成 24 年 10 月 1 日

リ － 1 千葉県市原市田尾（STA298＋49．7）から千葉県市原市山小川（STA306＋80）まで
平成 24 年 12 月 1 日

リ － 2 千葉県市原市山小川（STA306＋80）から千葉県市原市山小川（STA307＋10）まで
平成 25 年 2 月 1 日

リ － 3 千葉県市原市山小川（STA307＋10）から千葉県市原市山小川（STA308＋40）まで
平成 24 年 12 月 1 日

リ － 4 千葉県市原市山小川（STA308＋40）から千葉県市原市山小川（STA309＋00）まで
平成 25 年 2 月 1 日

ヌ － 1　千葉県市原市山小川（STA309＋00）から千葉県市原市山小川（STA310＋00）まで
平成　25　年　2　月　1　日

ヌ － 2　千葉県市原市山小川（STA310＋00）から千葉県市原市不入（STA313＋81）まで
平成　24　年　12　月　1　日

ヌ － 3　千葉県市原市不入（STA313＋81）から千葉県市原市不入（STA316＋57）まで
平成　24　年　11　月　1　日

ヌ － 4　千葉県市原市不入（STA316＋57）から千葉県市原市大和田（STA317＋60）まで
平成　24　年　12　月　1　日

ヌ － 5　千葉県市原市大和田（STA317＋60）から千葉県市原市大和田（STA320＋05）まで
平成　25　年　2　月　20　日

ヌ － 6　千葉県市原市大和田（STA320＋05）から千葉県市原市大和田（STA321＋18）まで
平成　24　年　12　月　1　日

ヌ － 7　千葉県市原市大和田（STA321＋18）から千葉県市原市大和田（STA321＋80）まで
平成　24　年　11　月　1　日

ヌ － 8　千葉県市原市大和田（STA321＋80）から千葉県市原市大和田（STA325＋40）まで
平成　24　年　12　月　1　日

ヌ － 9　千葉県市原市大和田（STA325＋40）から千葉県市原市養老（STA327＋3．5）まで
平成　25　年　2　月　12　日

ヌ － 10 千葉県市原市養老（STA327＋3．5）から千葉県市原市久保（STA332＋57）まで
平成 24 年 12 月 1 日

ヌ － 11 千葉県市原市久保（STA332＋57）から千葉県市原市久保（STA332＋72．6）まで
平成 24 年 11 月 1 日

ヌ － 12 千葉県市原市久保（STA332＋72．6）から千葉県市原市山口（STA340＋34）まで
平成 24 年 12 月 1 日

ル － 1 千葉県市原市山口（STA340＋34）から千葉県市原市山口（STA358＋20）まで
平成 24 年 11 月 1 日

ル － 2 千葉県市原市山口（STA358＋20）から千葉県市原市山口（STA360＋84）まで
平成 25 年 2 月 1 日

ヲ 千葉県市原市山口（STA360＋84）から千葉県木更津市真理谷（STA367＋59）まで
平成 24 年 11 月 1 日

ワ － 1 千葉県木更津市真理谷（STA367＋59）から千葉県木更津市真理谷（STA372＋41）まで
平成 24 年 12 月 1 日

ワ － 2 千葉県木更津市真理谷（STA372＋41）から千葉県木更津市真理谷（STA375＋21）まで
平成 24 年 10 月 1 日

カ 千葉県木更津市真理谷（STA375＋21）から千葉県木更津市真理谷（STA380＋69）まで
平成 23 年 11 月 21 日

ヨ　　千葉県木更津市真理谷（STA380＋69）から千葉県木更津市真理谷（STA392＋12）まで
　　平成　24　年　8　月　1　日

タ－1　千葉県木更津市真理谷（STA392＋12）から千葉県木更津市真理谷（STA394＋80）まで
　　平成　24　年　11　月　1　日

タ－2　千葉県木更津市真理谷（STA394＋80）から千葉県木更津市真理谷（STA400＋51）まで
　　平成　24　年　3　月　26　日

レ　　千葉県木更津市真理谷（STA400＋51）から千葉県木更津市真理谷（STA402＋30．7）まで
　　平成　23　年　11　月　21　日

ソ　　千葉県木更津市真理谷（STA402＋30．7）から千葉県木更津市真理谷（STA404＋78）まで
　　平成　24　年　3　月　26　日

ツ　　千葉県木更津市真理谷（STA404＋78）から千葉県木更津市茅野（STA413＋63．6）まで
　　平成　23　年　11　月　21　日

ネ　　千葉県木更津市茅野（STA413＋63．6）から千葉県木更津市下郡（STA429＋17）まで
　　平成　24　年　12　月　1　日

茂原長南IC 料金所部
ナ　　千葉県長生郡長南町坂本（C1-STA0＋19．2）から千葉県長生郡長南町坂本（E-STA1+10．8）まで
　　平成　23　年　11　月　21　日

茂原長南IC 管理施設部
ラ－1　千葉県長生郡長南町坂本（C1-STA3＋88．5）から千葉県長生郡長南町坂本（E-STA3＋7）まで
　　平成　24　年　3　月　26　日

ラー　2　千葉県茂原市石神（B-STA1＋3）から千葉県茂原市石神（B-STA2＋1．8）まで
平成　24　年　7　月　18　日

ラー　3　千葉県茂原市石神（C1-STA0＋0）から千葉県茂原市石神（C1-STA2＋0）まで
平成　24　年　7　月　18　日

ラー　4　千葉県長生郡長南町千手堂（E-STA0＋0）から千葉県長生郡長南町千手堂（E-STA12＋15）まで
平成　24　年　7　月　18　日

ラー　5　千葉県長生郡長南町千手堂（F-STA12＋18．6）から千葉県長生郡長南町千手堂（F-STA21＋10）まで
平成　24　年　7　月　18　日

ラー　6　千葉県長生郡長南町千手堂（G-STA12＋11）から千葉県長生郡長南町千手堂（G-STA21＋00）まで
平成　24　年　7　月　18　日

市川南IC
ムー　1　千葉県市原市山小川（A-STA2＋25．4）から千葉県市原市山小川（A-STA5＋44．9）まで
平成　24　年　12　月　1　日

ムー　2　千葉県市原市山小川（B-STA2＋25．4）から千葉県市原市山小川（B-STA6＋11．9）まで
平成　24　年　12　月　1　日

ムー　3　千葉県市原市山小川（B-STA6＋11．9）から千葉県市原市山小川（B-STA6＋42）まで
平成　25　年　2　月　1　日

ムー　4　千葉県市原市山小川（B-STA6＋42）から千葉県市原市山小川（B-STA7＋72）まで
平成　24　年　12　月　1　日

ム－ 5　千葉県市原市山小川（B-STA7＋72）から千葉県市原市山小川（B-STA8＋32．2）まで
平成　25　年　2　月　1　日

ム－ 6　千葉県市原市山小川（C1-STA0＋8．9）から千葉県市原市山小川（C1-STA4＋14．7）まで
平成　24　年　12　月　1　日

ム－ 7　千葉県市原市山小川（C2-STA4＋8．5）から千葉県市原市山小川（C2-STA7＋8．6）まで
平成　24　年　12　月　1　日

ム－ 8　千葉県市原市山小川（C2-STA7＋8．6）から千葉県市原市山小川（C2-STA7＋38．9）まで
平成　25　年　2　月　1　日

ム－ 9　千葉県市原市山小川（C2-STA7＋38．9）から千葉県市原市山小川（C2-STA7＋91．9）まで
平成　24　年　12　月　1　日

ム－ 10　千葉県市原市山小川（D-STA4＋9．1）から千葉県市原市山小川（D-STA8＋26．5）まで
平成　24　年　12　月　1　日

市川南IC　料金所部
ウ　千葉県市原市田尾（C1-STA0＋8．95）から千葉県市原市田尾（E-STA0＋41．05）まで
平成　23　年　11　月　21　日

市川南IC　管理施設部
ノ　千葉県市原市田尾（C1-STA0＋95）から千葉県市原市田尾（E-STA0＋68）まで
平成　24　年　3　月　26　日

市川南IC　297号接道まで
オ　千葉県市原市田尾（E-STA0＋41．05）から千葉県市原市田尾（E-STA2＋34）まで
平成　24　年　11　月　1　日

高滝湖PA　内回り休憩施設
ク－1　千葉県市原市大和田から千葉県市原市大和田まで
平成　24　年　12　月　1　日

高滝湖PA　外回り休憩施設
ク－2　千葉県市原市大和田から千葉県市原市大和田まで
平成　26　年　12　月　11　日

・なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　平成　25　年　4　月　27　日　（供用開始）
平成　25　年　7　月　12　日　（高滝湖PA 内回り供用開始）
平成　27　年　8　月　10　日　（高滝湖PA 外回り供用開始）
平成　29　年　3　月　30　日　（残事業完成）

別紙1－98

一般国道14号（京葉道路）（市川IC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道14号

（有料道路名 ： 京葉道路）

（2） 工事の箇所

千葉県市川市稲荷木

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　有料道路事業

（ロ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
県道市川浦安線	千葉県市川市 稲荷木	立体接続	市川インターチェンジ

（4） 工事予算

1，481 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　12　年　7　月　3　日

②工事の完成予定年月日　　平成　30　年　3　月　31　日

別紙１－９９

一般国道１４号（京葉道路）（市川PA）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道14号
（有料道路名 ： 京葉道路）

（2） 工事の箇所

千葉県市川市

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　有料道路事業

（4） 工事予算

16，954 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成 12 年 7 月 3 日

②工事の完成予定年月日　　平成 30 年 3 月 31 日

別紙1－103

一般国道47号（仙台北部道路）（利府JCT）に関する

工事の内容

１．工事の内容

（1） 路線名

一般国道47号
（有料道路名 ： 仙台北部道路）

（2） 工事の箇所

宮城県多賀城市市川

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道45号	宮城県宮城郡利府町加瀬	立体接続	利府ジャンクション

（4） 工事予算

1，310 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　26　年　7　月　18　日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　　平成　28　年　1　月　13　日　（供用開始）

平成　28　年　3　月　27　日　（供用開始）

平成　29　年　3　月　30　日　（残事業完成）

別紙1－104

一般国道126号（千葉東金道路）
（千葉県東金市丹尾から千葉県山武市松尾町谷津まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道126号

（有料道路名 ： 千葉東金道路）

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　千葉県東金市丹尾　　から
千葉県山武市松尾町谷津　　まで

（ロ） 延　　長　　15．7 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　有料道路事業

（ロ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
千葉県東金市丹尾　から 千葉県山武市松尾町谷津　まで	100	15．7	

（ニ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　3．50 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
千葉県東金市丹尾　から 千葉県山武市松尾町谷津　まで	4 車線	4 車線	4車線化事業

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	2．50	1．25	3．75	
トンネル部分	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	2．50×2	5．00	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　－　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

4．50　メートル　（土工部）
4．50　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道468号 （東京湾横断・木更津東金道路）	千葉県東金市丹尾	平面接続 立体接続	東金ジャンクション
東金市道5146号線	千葉県東金市山台	立体接続	東金インターチェンジ
県道成東酒々井線	千葉県山武市矢部	立体接続	山武成東インターチェンジ
一般国道126号 （銚子連絡道路）	千葉県山武市松尾町谷津	立体接続	松尾横芝インターチェンジ
県道成田松尾線	千葉県山武市松尾町谷津	立体接続	松尾横芝インターチェンジ

（4） 工事予算

18，237 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　12　年　7　月　3　日

②工事の完成予定年月日　　平成　33　年　3　月　31　日

別紙1－107

一般国道466号（第三京浜道路）（野川IC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道466号

（有料道路名 ： 第三京浜道路）

（2） 工事の箇所

神奈川県川崎市宮前区野川

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　有料道路事業

（ロ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
市道尻手黒川線	神奈川県川崎市 宮前区野川	立体接続	野川インターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

17，354 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　昭和　63　年　1　月　1　日

②工事の完成予定年月日　　平成　33　年　3　月　31　日

別紙1－110

一般国道468号（首都圏中央連絡自動車道）（久喜白岡JCT）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道468号

（有料道路名 ： 首都圏中央連絡自動車道）

（2） 工事の箇所

埼玉県久喜市下早見

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道468号 （首都圏中央連絡自動車道）	埼玉県久喜市下早見	平面接続	本線

（4） 工事予算

5，116 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日

イ　埼玉県久喜市大字原字大谷（STA269+22）から埼玉県久喜市大字下早見字内谷（STA273+50）まで
平成　18 年　 9 月　 1 日

ロ　埼玉県久喜市大字下早見字内谷（STA273+50）から埼玉県久喜市大字下早見字内谷（STA274+34）まで
平成　19 年　 3 月　31 日

ハ　埼玉県久喜市大字下早見字内谷（STA274+34）から埼玉県久喜市大字下早見字内谷（STA275+20）まで
平成　18 年　 9 月　 1 日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受けた年月日をいう。

②工事の完成年月日　　平成　27　年　3　月　29　日（供用開始）

平成　28　年　3　月　30　日（残事業完成）

別紙1－111

一般国道468号（首都圏中央連絡自動車道）（江戸崎PA）に関する

工事の内容 及び 工事に要する費用に係る債務引受限度額

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道468号

（有料道路名 ： 首都圏中央連絡自動車道）

（2） 工事の箇所

茨城県稲敷市

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（4） 工事予算

1，064 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日

イ 茨城県稲敷市月出里(STA164+70)から茨城県稲敷市蒲ヶ山(STA174+24)まで
平成 25 年 9 月 13 日

ロ 茨城県稲敷市蒲ヶ山(STA174+24)から茨城県稲敷市沼田(STA184+30)まで
平成 25 年 11 月 27 日

ハ 茨城県稲敷市沼田(STA184+30)から茨城県稲敷市沼田(STA195+40)まで
平成 25 年 7 月 22 日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成年月日
平成 26 年 7 月 11 日（供用開始）

平成 28 年 3 月 30 日（残事業完成）

別紙１－１３０

東日本高速道路株式会社が管理する高速道路に係る

高速道路利便増進事業に関する計画（スマートIC）に関する

工事の内容

1．工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額

（1） 工事予算

37，514 百万円（消費税込み）

（2） 個別箇所に関する工事の内容

個別箇所に関する工事の内容は、下記のとおりとする。
ただし、工事予算については、（1）工事予算の内数である。
また、工事完成後は精算額としている。

（イ） 路線名	（ロ） 工事の箇所	（ハ）工事方法 他の道路との接続位置及び接続の方法			（ニ） 工事の着手及び完成の予定年月日		（ホ） 工事予算 （消費税込み）	備考
		他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手年月日	工事の完成予定年月日		
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県 佐野市 黒袴町	県道 佐野環状線	栃木県 佐野市 関川町及び 黒袴町	立体接続	平成21年9月11日	平成23年4月28日 （供用開始） 平成29年3月30日 （残事業完成）	863百万円	佐野 SA
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県 宇都宮市 今里町	県道 上河内 スマート インター線	栃木県 宇都宮市 今里町	立体接続	平成21年9月11日	平成22年12月18日 （供用開始） 平成24年3月28日 （残事業完成）	300百万円	上河内 SA

（イ） 路線名	（ロ） 工事の箇所	（ハ）工事方法 他の道路との接続位置及び接続の方法			（ニ） 工事の着手及び完成の予定年月日		（ホ） 工事予算 （消費税込み）	備考
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日		
東北縦貫自動車道 弘前線	栃木県 那須郡 那須町 豊原丙	県道 那須高原 スマート インター線	栃木県 那須郡 那須町 豊原丙	立体接続	平成21年9月11日	平成22年12月18日 （供用開始） 平成24年3月28日 （残事業完成）	447百万円	那須 高原 SA
東北横断自動車道 釜石秋田線	秋田県 大仙市 九升田	市道 赤坂強首線	秋田県 大仙市 強首及び 九升田	立体接続	平成21年9月11日	平成23年3月26日 （供用開始） 平成24年3月28日 （残事業完成）	92百万円	西仙北 SA
東北横断自動車道 いわき新潟線	新潟県 新潟市 秋葉区福島	市道新津 1－90号線 及び 市道新津 1－91号線	新潟県 新潟市 秋葉区福島	立体接続	平成21年9月11日	平成23年12月17日 （供用開始） 平成26年3月30日 （残事業完成）	1,271百万円	本線 直結 型
関越自動車道 新潟線	埼玉県 坂戸市塚崎	市道3979 号路線及び 市道6919 号路線	埼玉県 坂戸市塚崎 及び粟生田	立体接続	平成21年9月11日	平成25年8月25日 （供用開始） 平成27年3月30日 （残事業完成）	1,885百万円	本線 直結 型
関越自動車道 新潟線	群馬県高崎 市上滝町	市道 G680号線 及び 市道 G681号線	群馬県高崎 市上滝町及 び佐波郡玉 村町上新田	立体接続	平成21年9月11日	平成26年2月22日 （供用開始） 平成27年3月30日 （残事業完成）	2,762百万円	本線 直結 型
常磐自動車道	茨城県 石岡市 正上内	市道 A2485号線	茨城県 石岡市 正上内	立体接続	平成21年9月11日	平成23年3月24日 （供用開始） 平成25年3月28日 （残事業完成）	2,772百万円	本線 直結 型
北陸自動車道	新潟県 三条市 福島新田	市道岡野 新田1号線 及び 市道岡野 新田2号線	新潟県 三条市 福島新田	立体接続	平成21年9月11日	平成24年7月14日 （供用開始） 平成26年3月30日 （残事業完成）	904百万円	栄PA

（イ） 路線名	（ロ） 工事の箇所	（ハ）工事方法 他の道路との接続位置及び接続の方法			（ニ） 工事の着手及び完成の予定年月日		（ホ） 工事予算 （消費税込み）	備考
		他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日		
関越自動車道 新潟線	埼玉県大里郡寄居町用土	深谷市道岡2-570号及び寄居町道A046号線	埼玉県深谷市本郷及び大里郡寄居町用土	立体接続	平成24年5月1日	平成30年3月31日	1,194百万円	寄居PA
関越自動車道 新潟線	埼玉県児玉郡上里町大字五明	町道2480号線及び町道2087号線	埼玉県児玉郡上里町大字五明	立体接続	平成24年5月1日	平成27年12月20日（供用開始） 平成29年3月30日（残事業完成）	1,177百万円	上里SA
北陸自動車道	新潟県長岡市上野町	市道上川西398号線及び市道上川西399号線	新潟県長岡市上野町及び大荒戸町	立体接続	平成24年5月1日	平成29年3月31日	2,308百万円	本線直結型
北陸自動車道	新潟県新潟市江南区西野	主要地方道新潟港横越線	新潟県新潟市江南区西野	立体接続	平成24年5月1日	平成28年3月26日（供用開始） 平成29年3月30日（残事業完成）	3,416百万円	本線直結型
北海道縦貫自動車道 函館名寄線	北海道砂川市空知太	市道砂川SAスマートインター線	北海道砂川市北光	立体接続	平成25年7月1日	平成27年8月8日（供用開始） 平成29年3月30日（残事業完成）	432百万円	砂川SA
東北縦貫自動車道 弘前線	福島県郡山市大槻町	市道中央インター1号線及び市道中央インター2号線	福島県郡山市大槻町及び片平町	立体接続	平成25年7月1日	平成29年3月31日	1,641百万円	本線直結型
東北縦貫自動車道 弘前線	岩手県奥州市胆沢区小山	市道附野下笹森線及び県道衣川水沢線	岩手県奥州市胆沢区小山	立体接続	平成25年7月1日	平成30年3月31日	1,749百万円	本線直結型

（イ） 路線名	（ロ） 工事の箇所	（ハ）工事方法 他の道路との接続位置及び接続の方法			（ニ） 工事の着手及び完成の予定年月日		（ホ） 工事予算 （消費税込み）	備考
		他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手年月日	工事の完成予定年月日		
東北縦貫自動車道弘前線	岩手県紫波郡矢巾町大字煙山	県道不動盛岡線及び町道堤川目線	岩手県紫波郡矢巾町大字上矢次及び煙山	立体接続	平成25年7月1日	平成30年3月31日	733百万円	矢巾PA
東北縦貫自動車道弘前線	岩手県滝沢市高屋敷平	村道茨島土沢線	岩手県滝沢市高屋敷平	立体接続	平成25年7月1日	平成31年3月31日	2,404百万円	本線直結型
常磐自動車道	福島県南相馬市鹿島区浮田字椴木沢	市道西138号線	福島県南相馬市鹿島区浮田字椴木沢	立体接続	平成25年7月1日	平成27年2月21日（供用開始） 平成28年3月30日（残事業完成）	286百万円	南相馬鹿島SA
常磐自動車道	宮城県亘理郡山元町坂元字法羅	町道坂元インター線	宮城県亘理郡山元町坂元字上小山	立体接続	平成25年7月1日	平成29年3月31日	2,774百万円	本線直結型
常磐自動車道	宮城県亘理郡亘理町逢隈高屋	町道亘理スマートインター線	宮城県亘理郡亘理町逢隈高屋字新谷地	立体接続	平成25年7月1日	平成28年3月19日（供用開始） 平成29年3月30日（残事業完成）	642百万円	鳥の海PA
北関東自動車道	群馬県太田市成塚町	市道太田成塚北金井1093号線	群馬県太田市北金井町	立体接続	平成25年7月1日	平成30年3月31日	1,246百万円	太田PA
一般国道6号（仙台東部道路）	宮城県名取市下増田耕谷	市道飯野坂杉ケ袋線	宮城県名取市下増田耕谷及び飯野坂小揚場	立体接続	平成25年7月1日	平成29年3月31日	2,521百万円	本線直結型

（イ） 路線名	（ロ） 工事の箇所	（ハ）工事方法 他の道路との接続位置及び接続の方法			（ニ） 工事の着手及び完成の予定年月日		（ホ） 工事予算 （消費税込み）	備考
		他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手年月日	工事の完成予定年月日		
一般国道468号（東京湾横断・木更津東金道路）	千葉県大網白里市小中	市道01-032号線	千葉県大網白里市小中	立体接続	平成25年7月1日	平成31年3月31日	1,722百万円	本線直結型
一般国道468号（東京湾横断・木更津東金道路）	千葉県茂原市国府関	市道3級4221号線	千葉県茂原市国府関	立体接続	平成25年7月1日	平成32年3月31日	1,973百万円	本線直結型

別紙１－１４９

関越自動車道上越線

（長野県上水内郡信濃町大字野尻から新潟県上越市大字中屋敷まで）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

関越自動車道上越線

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　長野県上水内郡信濃町大字野尻　から
新潟県上越市大字中屋敷　まで

（ロ） 延　長　37．5 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分

設 計 区 間		道路の区分	摘　要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 新潟県上越市中郷区二本木	から まで	第1種第3級	道路構造令
新潟県上越市中郷区二本木 新潟県上越市大字中屋敷	から まで	第1種第2級	道路構造令

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市中郷区二本木 まで	80	17．6	
新潟県上越市中郷区二本木 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで	100	19．9	

（ハ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで	4 車線	4 車線	4車線化

（へ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

設計区間	構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
		左 側	計	左 側	右 側	計	
長野県上水内郡 信濃町大字野尻 から 新潟県上越市 中郷区二本木 まで	土工（掘割）部分	1．75	1．75	－	－	－	
	トンネル部分	－	－	－	－	－	
	橋梁高架部分 （中小橋）	1．75	1．75	－	－	－	
	橋梁高架部分 （長大橋）	1．25	1．25	－	－	－	
新潟県上越市 中郷区二本木 から 新潟県上越市 大字中屋敷 まで	土工（掘割）部分	2．50	2．50	2．50	1．25	3．75	
	トンネル部分	－	－	1．00	1．00	2．00	
	橋梁高架部分 （中小橋）	2．50	2．50	2．50	1．25	3．75	
	橋梁高架部分 （長大橋）	1．75	1．75	1．75	1．25	3．00	

（ト） 付加車線の標準幅員　　－　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

設 計 区 間		幅 員	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 新潟県上越市中郷区二本木	から まで	3．00メートル（土工部） 3．00メートル（橋梁部）	
新潟県上越市中郷区二本木 新潟県上越市大字中屋敷	から まで	4．50メートル（土工部） 4．50メートル（橋梁部）	

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
－	－	－	

（4） 工事予算

62，153 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 24 年 5 月 1 日
②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

別紙1－150

東関東自動車道千葉富津線
（千葉県木更津市中烏田から千葉県富津市竹岡まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道千葉富津線

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　千葉県木更津市中烏田　から
千葉県富津市竹岡　まで

（ロ） 延　長　20．7 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
千葉県木更津市中烏田 から 千葉県富津市竹岡 まで	100	20．7	

（ハ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
千葉県木更津市中烏田　から 千葉県富津市竹岡　まで	4 車線	4 車線	4車線化

（へ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	2．50	1．25	3．75	
トンネル部分	—	—	1．00	1．00	2．00	
橋梁高架部分（中小橋）	2．50×2	5．00	—	—	—	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	—	—	—	

（ト） 付加車線の標準幅員　　―　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

―　メートル（土工部）
―　メートル（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
―	―	―	

（4） 工事予算

29，961 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　24　年　5　月　1　日
②工事の完成予定年月日　　平成　31　年　3　月　31　日

別紙1－151

東関東自動車道水戸線（潮来IC）（改築）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の箇所

茨城県潮来市福島

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般県道水戸神栖線	茨城県潮来市福島	立体接続	潮来インターチェンジ

（4） 工事予算

3，939 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　23 年　4 月　1 日

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　3 月　31 日

別紙1－152

東関東自動車道水戸線（鉾田IC）（改築）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の箇所

茨城県鉾田市秋山

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
県道鉾田茨城線	茨城県鉾田市 飯名	立体接続	鉾田インターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

1，469 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　23 年　 4 月　 1 日

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　 3 月　31 日

別紙1－154

一般国道468号（首都圏中央連絡自動車道）
（埼玉県久喜市下早見から茨城県猿島郡五霞町大字江川まで）に関する
工事の内容

１．工事の内容

（１） 路線名

一般国道468号

（有料道路名 ： 首都圏中央連絡自動車道）

（２） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　埼玉県久喜市下早見　　から
茨城県猿島郡五霞町大字江川　　まで

（ロ） 延　　長　　１２．７ キロメートル

（３） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　　第 １ 種 第 ２ 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
埼玉県久喜市下早見　から 茨城県猿島郡五霞町大字江川　まで	100	12．7	

（ニ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
埼玉県久喜市下早見　から 茨城県猿島郡五霞町大字江川　まで	2 車線	4 車線	

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	－	－	－	－	－	
トンネル部分	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	１．７５×２	３．５０	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　３．５　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

－　メートル　（土工部）
－　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
東北縦貫自動車道 弘前線	埼玉県久喜市 下早見	立体接続	久喜白岡ジャンクション
都市計画道路 惣新田・幸手線	埼玉県幸手市 大字平須賀	立体接続	幸手インターチェンジ
一般国道4号	茨城県猿島郡五霞町 大字江川	立体接続	五霞インターチェンジ

（4） 工事予算

25，452 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日

イ　埼玉県久喜市下早見（STA274+95）から埼玉県幸手市大字上高野（STA331+83）まで
平成　26　年　4　月　1　日

ロ　埼玉県幸手市大字上高野（STA331+83）から埼玉県幸手市大字上高野（STA335+54）まで
平成　26　年　11　月　13　日

ハ　埼玉県幸手市大字上高野（STA335+54）から埼玉県幸手市大字上高野（STA339+04）まで
平成　26　年　10　月　1　日

二　埼玉県幸手市大字上高野（STA339+04）から埼玉県幸手市大字平須賀（STA357+16）まで
平成　26　年　4　月　1　日

ホ　埼玉県幸手市大字平須賀（STA357+16）から埼玉県幸手市大字平須賀（STA361+47）まで
平成　24　年　7　月　1　日

ヘ　埼玉県幸手市大字平須賀（STA361+47）から埼玉県幸手市大字平須賀（STA361+56）まで
平成　25　年　1　月　15　日

ト　埼玉県幸手市大字平須賀（STA361+56）から埼玉県幸手市大字木立（STA382+10）まで
平成　24　年　7　月　1　日

チ　埼玉県幸手市大字木立（STA382+10）から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（STA5+37）まで
平成　26　年　8　月　1　日

リ　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（STA5+37）から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（STA10+43）まで
平成　26　年　4　月　1　日

ヌ　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（STA10+43）から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（STA12+30）まで
平成　26　年　12　月　2　日

ル　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（STA12+30）から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（STA14+31）まで
平成　26　年　10　月　30　日

ヲ　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（STA14+31）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA15+01）まで
平成　26　年　11　月　13　日

ワ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA15+01)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA16+91)まで
　　平成　26　年　10　月　30　日

幸手IC　ランプ部
カ　埼玉県幸手市大字平須賀(D-STA1+28)から埼玉県幸手市大字平須賀(H-STA0+64)まで
　　平成　26　年　5　月　1　日

ヨ　埼玉県幸手市大字平須賀(H-STA0+64)から埼玉県幸手市大字平須賀(H-STA1+10)まで
　　平成　26　年　8　月　1　日

タ　埼玉県幸手市大字平須賀(A-STA1+06)から埼玉県幸手市大字平須賀(E-STA0+67)まで
　　平成　26　年　5　月　1　日

レ　埼玉県幸手市大字平須賀(E-STA0+67)から埼玉県幸手市大字平須賀(E-STA1+12)まで
　　平成　26　年　8　月　1　日

幸手IC　管理施設部
ソ　埼玉県幸手市大字平須賀（D-STA1+31)から埼玉県幸手市大字平須賀（H-STA0+56)まで
　　平成　26　年　4　月　1　日

五霞IC　ランプ部
ツ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（A-STA0+00)から茨城県猿島郡五霞町大字江川（A-STA0+12）まで
　　平成　26　年　10　月　30　日

ネ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（A-STA0+12）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（A-STA1+93）まで
　　平成　26　年　12　月　2　日

ナ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（B-STA1+86）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（B-STA3+68）まで
平成　26　年　12　月　2　日

ラ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（C-STA0+52）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（C-STA2+25）まで
平成　26　年　11　月　13　日

ム　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（D-STA1+79）から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（D-STA4+50）まで
平成　26　年　10　月　30　日

ウ　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（E-STA0+00)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（E-STA1+56）まで
平成　26　年　11　月　26　日

ノ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（F-STA1+58）から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（F-STA4+10）まで
平成　27　年　1　月　26　日

オ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（G-STA1+00）から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（G-STA4+12）まで
平成　27　年　1　月　26　日

ク　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（H-STA1+60）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（H-STA3+91）まで
平成　26　年　11　月　11　日

ヤ　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（I-STA0+02）から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（I-STA1+46）まで
平成　26　年　12　月　2　日

マ　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（I-STA1+46）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA3+83）まで
平成　26　年　12　月　2　日

ケ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA3+83）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA6+80）まで
平成　26　年　12　月　16　日

フ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA6+80）から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（I-STA7+37）まで
平成　26　年　12　月　6　日

コ　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（I-STA7+37）から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（I-STA8+78）まで
平成　26　年　11　月　18　日

エ　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（I-STA8+78)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主（I-STA8+96）まで
平成　26　年　12　月　6　日

テ　茨城県猿島郡五霞町大字幸主（I-STA8+96）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA11+72）まで
平成　26　年　11　月　13　日

ア　茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA11+72）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA11+88）まで
平成　27　年　2　月　1　日

サ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA11+88）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA14+15）まで
平成　26　年　12　月　6　日

五霞IC　料金所部
キ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA5+65）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（I-STA6+30）まで
平成　26　年　5　月　1　日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　　平成　27　年　3　月　29　日（供用開始）

平成　27　年　10　月　31　日（五霞インターチェンジ増設レーン供用開始）

平成　30　年　3　月　30　日（残事業完成）

別紙１－１５５

一般国道４６８号（首都圏中央連絡自動車道）
（茨城県猿島郡五霞町大字江川から茨城県つくば市新井まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道468号

（有料道路名 ： 首都圏中央連絡自動車道）

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　茨城県猿島郡五霞町大字江川　から
茨城県つくば市新井　まで

（ロ） 延　長　35. 4 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
茨城県猿島郡五霞町大字江川　から 茨城県つくば市新井　まで	100	35．4	

（ニ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
茨城県猿島郡五霞町大字江川　から 茨城県つくば市新井　まで	2 車線	4 車線	

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	１．７５×２	３．５０	－	－	－	
トンネル部分	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	１．７５×２	３．５０	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	１．７５×２	３．５０	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　３．５　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

－　メートル　（土工部）
－　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道4号	茨城県猿島郡 五霞町大字江川	立体接続	五霞インターチェンジ
一般国道354号	茨城県猿島郡 境町大字蛇池	立体接続	境古河インターチェンジ
主要地方道 結城岩井線	茨城県坂東市 冨田	立体接続	坂東インターチェンジ
一般国道294号	茨城県常総市 三坂新田町	立体接続	常総インターチェンジ
県道 取手つくば線	茨城県つくば市 柳橋	立体接続	つくば中央インターチェンジ

（4） 工事予算

41，533 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日

イ　　茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA16+91）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA17+13）まで
平成　26　年　10　月　30　日

ロ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA17+13）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA19+34）まで
平成　26　年　11　月　11　日

ハ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA19+34）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA23+00）まで
平成　26　年　11　月　11　日

ニ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA23+00）から茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA26+60）まで
平成　26　年　12　月　2　日

ホ　茨城県猿島郡五霞町大字江川（STA26+60）から茨城県猿島郡五霞町大字山王山（STA30+20）まで
平成　26　年　12　月　11　日

ヘ　茨城県猿島郡五霞町大字山王山（STA30+20）から茨城県猿島郡五霞町大字小福田（STA37+30）まで
平成　24　年　9　月　1　日

ト　茨城県猿島郡五霞町大字小福田（STA37+30）から茨城県猿島郡五霞町大字大福田（STA41+90）まで
平成　26　年　11　月　1　日

チ　茨城県猿島郡五霞町大字大福田（STA41+90）から茨城県猿島郡境町大字塚崎（STA50+25）まで
平成　26　年　9　月　1　日

リ　茨城県猿島郡境町大字塚崎（STA50+25）から茨城県猿島郡境町大字長井戸（STA79+72）まで
平成　24　年　9　月　1　日

ヌ　茨城県猿島郡境町大字長井戸（STA79+72）から茨城県猿島郡境町大字長井戸（STA80+40）まで
平成　25　年　2　月　1　日

ル　　茨城県猿島郡境町大字長井戸（STA80+40）から茨城県猿島郡境町大字西泉田（STA88+80）まで
平成　24　年　9　月　1　日

ヲ－１－１－１　　茨城県猿島郡境町大字西泉田（STA88+80）から茨城県猿島郡境町大字西泉田（STA92+00）まで
平成　28　年　8　月　1　日

ヲ－１－１－２　　茨城県猿島郡境町大字西泉田（STA92+00）から茨城県猿島郡境町大字西泉田（STA93+23）まで
平成　28　年　3　月　1　日

ヲ－１－１－３　　茨城県猿島郡境町大字西泉田（STA93+23）から茨城県猿島郡境町大字西泉田（STA99+00）まで
平成　28　年　1　月　1　日

ヲ－１－１－４　　茨城県猿島郡境町大字西泉田（STA99+00）から茨城県猿島郡境町山崎（STA111+28）まで
平成　28　年　8　月　1　日

ヲ－１－２　　茨城県猿島郡境町山崎（STA111+28）から茨城県猿島郡境町山崎（STA120+00）まで
平成　28　年　2　月　1　日

ヲ－１－３－１　　茨城県猿島郡境町山崎（STA120+00）から茨城県坂東市菅谷（STA129+03）まで
平成　28　年　3　月　1　日

ヲ－１－３－２　　茨城県坂東市菅谷（STA129+03）から茨城県坂東市生子（STA140+00）まで
平成　28　年　8　月　1　日

ヲ－１－３－３　　茨城県坂東市生子（STA140+00）から茨城県坂東市生子（STA156+60）まで
平成　28　年　1　月　1　日

ヲ－１－４　茨城県坂東市生子（STA156+60）から茨城県坂東市半谷（STA159+11）まで
平成　28　年　2　月　1　日

ヲ－１－５－１　茨城県坂東市半谷（STA159+11）から茨城県坂東市冨田（STA162+80）まで
平成　28　年　8　月　1　日

ヲ－１－５－２　茨城県坂東市冨田（STA162+80）から茨城県坂東市冨田（STA167+90）まで
平成　28　年　6　月　1　日

ヲ－１－５－３　茨城県坂東市冨田（STA167+90）から茨城県坂東市冨田（STA172+45）まで
平成　28　年　4　月　1　日

ヲ－２　茨城県坂東市冨田（STA172+45）から茨城県坂東市弓田（STA181+17）まで
平成　28　年　4　月　1　日

ヲ－３－１　茨城県坂東市弓田（STA181+17）から茨城県坂東市弓田（STA182+22）まで
平成　28　年　6　月　1　日

ヲ－３－２　茨城県坂東市弓田（STA182+22）から茨城県坂東市弓田（STA208+20）まで
平成　28　年　8　月　1　日

ヲ－４　茨城県坂東市弓田（STA208+20）から茨城県常総市大生郷町（STA231+73）まで
平成　28　年　5　月　1　日

ヲ－５　茨城県常総市大生郷町（STA231+73）から茨城県常総市花島町（STA251+16）まで
平成　28　年　8　月　1　日

ヲ－ 6　茨城県常総市花島町（STA251+16）から茨城県常総市三坂町（STA266+19）まで
　　平成　28　年　5　月　1　日

ヲ－ 7　茨城県常総市三坂町（STA266+19）から茨城県常総市三坂町（STA269+17）まで
　　平成　28　年　9　月　1　日

ヲ－ 8　茨城県常総市三坂町（STA269+17）から茨城県つくば市高良田元上新田（STA292+93）まで
　　平成　28　年　5　月　1　日

ヲ－ 9　茨城県つくば市高良田元上新田（STA292+93）から茨城県つくば市高須賀（STA298+71）まで
　　平成　28　年　8　月　8　日

ヲ－ 10 茨城県つくば市高須賀（STA298+71））から茨城県つくば市高須賀（STA302+38）まで
　　平成　28　年　6　月　1　日

ヲ－ 11 茨城県つくば市高須賀（STA302+38）から茨城県つくば市高須賀（STA311+00）まで
　　平成　28　年　4　月　1　日

ヲ－ 12 茨城県つくば市高須賀（STA311+00）から茨城県つくば市島名（STA343+77）まで
　　平成　28　年　8　月　8　日

ヲ－ 13 茨城県つくば市島名（STA343+77）から茨城県つくば市平（STA352+40）まで
　　平成　28　年　5　月　1　日

ヲ－ 14 茨城県つくば市平（STA352+40）から茨城県つくば市大白硲（STA354+00）まで
　　平成　28　年　8　月　8　日

ヲ－ 15 茨城県つくば市大白硲（STA354+00）から茨城県つくば市柳橋（STA367+47）まで
平成 28 年 4 月 1 日

ヲ－ 16 茨城県つくば市柳橋（STA367+47）から茨城県つくば市新井（STA371+21）まで
平成 28 年 8 月 8 日

坂東IC ランプ部
ワ－ 1 茨城県坂東市冨田（C-STA1+00）から茨城県坂東市冨田（E-STA0+35）まで
平成 27 年 7 月 10 日

ワ－ 2 茨城県坂東市冨田（A-STA1+00）から茨城県坂東市冨田（A-STA4+02）まで
平成 28 年 4 月 1 日

ワ－ 3 茨城県坂東市冨田（B-STA1+00）から茨城県坂東市弓田（B-STA4+64）まで
平成 28 年 4 月 1 日

ワ－ 4 茨城県坂東市冨田（C-STA1+00）から茨城県坂東市冨田（C-STA6+04）まで
平成 28 年 4 月 1 日

ワ－ 5 茨城県坂東市冨田（D-STA1+00）から茨城県坂東市冨田（D-STA8+23）まで
平成 28 年 4 月 1 日

常総IC ランプ部
カ－ 1 茨城県常総市三坂町（A-STA0+55）から茨城県常総市三坂町（E-STA0+25）まで
平成 27 年 7 月 1 日

カ－ 2　　茨城県常総市三坂町（A-STA0+55）から茨城県常総市三坂町（A-STA1+00）まで
　　平成　28　年　3　月　1　日

常総IC　ランプ部
カ－ 3　　茨城県常総市三坂町（A-STA6+35）から茨城県常総市三坂町（A-STA6+90）まで
　　平成　28　年　5　月　1　日

カ－ 4　　茨城県常総市三坂町（B-STA6+92）から茨城県常総市三坂新田町（B-STA8+12）まで
　　平成　28　年　5　月　1　日

カ－ 5　　茨城県常総市三坂町（D-STA2+40）から茨城県常総市三坂町（D-STA5+68）まで
　　平成　28　年　5　月　1　日

カ－ 6　　茨城県常総市三坂町（A-STA0+77）から茨城県常総市三坂町（A-STA6+35）まで
　　平成　28　年　9　月　1　日

カ－ 7　　茨城県常総市三坂町（B-STA1+00）から茨城県常総市三坂町（B-STA6+92）まで
　　平成　28　年　9　月　1　日

カ－ 8　　茨城県常総市三坂町（C-STA0+77）から茨城県常総市三坂町（C-STA4+31）まで
　　平成　28　年　9　月　1　日

カ－ 9　　茨城県常総市三坂町（D-STA1+00）から茨城県常総市三坂町（D-STA2+40）まで
　　平成　28　年　9　月　1　日

つくば中央IC

ヨ － 1　　茨城県つくば市新井（A-STA0+85）から茨城県つくば市新井（A-STA3+55）まで
　　平成　28　年　8　月　8　日

ヨ － 2　　茨城県つくば市新井（D-STA1+50）から茨城県つくば市柳橋（D-STA7+79）まで
　　平成　28　年　8　月　8　日

・なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　　平成　27　年　3　月　29　日（五霞～境古河　供用開始）

　　平成　29　年　3　月　31　日（残事業完成）

別紙1－156

一般国道468号（首都圏中央連絡自動車道）
（茨城県稲敷市沼田から千葉県成田市吉岡まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道468号

（有料道路名 ： 首都圏中央連絡自動車道）

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　茨城県稲敷市沼田　　から
千葉県成田市吉岡　　まで

（ロ） 延　　長　　20．3 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
茨城県稲敷市沼田 から 千葉県成田市吉岡 まで	100	20．3	

（ニ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
茨城県稲敷市沼田 から 千葉県成田市吉岡 まで	2 車線	4 車線	

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	１．７５×２ ２．３０×１ ２．５０×１	３．５０ ２．３０ ２．５０	－	－	－	稲敷～神崎 神崎～大栄 神崎～大栄
トンネル部分	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分 （中小橋）	１．７５×２	３．５	－	－	－	
橋梁高架部分 （長大橋）	１．７５×２	３．５	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　３．５　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

－　メートル　（土工部）
－　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
主要地方道 江戸崎新利根線	茨城県稲敷市 沼田	立体接続	稲敷インターチェンジ
県道 江戸崎下総線	茨城県稲敷市 桑山	立体接続	稲敷東インターチェンジ
一般国道356号	千葉県香取郡 神崎町大字松崎	立体接続	神崎インターチェンジ
主要地方道 成田下総線	千葉県成田市 青山	立体接続	下総インターチェンジ
東関東自動車道 水戸線	千葉県成田市 吉岡	立体接続	大栄ジャンクション

（4） 工事予算

18，939 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日

イ－ 1 茨城県稲敷市沼田（STA195+40）から茨城県稲敷市沼田（STA203+05）まで
平成 25 年 10 月 1 日

イ－ 2 茨城県稲敷市沼田(STA203+05)から茨城県稲敷市沼田(STA205+45)まで
平成 25 年 7 月 1 日

イ－ 3 茨城県稲敷市沼田(STA205+45)から茨城県稲敷市沼田(STA208+55)まで
平成 25 年 4 月 1 日

イ－ 4 茨城県稲敷市沼田(STA208+55)から茨城県稲敷市沼田(STA209+75)まで
平成 25 年 8 月 1 日

イ－ 5 茨城県稲敷市沼田(STA209+75)から茨城県稲敷市沼田(STA210+75)まで
平成 25 年 10 月 1 日

イ－ 6 茨城県稲敷市沼田(STA210+75)から茨城県稲敷市江戸崎(STA211+95)まで
平成 25 年 8 月 1 日

イ－ 7 茨城県稲敷市江戸崎(STA211+95)から茨城県稲敷市江戸崎(STA213+20)まで
平成 26 年 3 月 1 日

イ－ 8 茨城県稲敷市江戸崎(STA213+20)から茨城県稲敷市江戸崎(STA220+74)まで
平成 25 年 8 月 1 日

イ－ 9 茨城県稲敷市江戸崎(STA220+74)から茨城県稲敷市江戸崎(STA225+65)まで
平成 25 年 7 月 1 日

イ－ 10 茨城県稲敷市江戸崎(STA225+65)から茨城県稲敷市駒塚(STA233+35)まで
平成 25 年 4 月 1 日

ロ－ 1　茨城県稲敷市駒塚（STA233+35）から茨城県稲敷市駒塚（STA233+85）まで
　　平成　25　年　11　月　1　日

ロ－ 2　茨城県稲敷市駒塚（STA233+85）から茨城県稲敷市駒塚（STA236+00）まで
　　平成　26　年　3　月　1　日

ロ－ 3　茨城県稲敷市駒塚（STA236+00）から茨城県稲敷市椎塚（STA237+82）まで
　　平成　25　年　9　月　1　日

ロ－ 4　茨城県稲敷市椎塚（STA237+82）から茨城県稲敷市椎塚（STA242+85）まで
　　平成　25　年　10　月　1　日

ロ－ 5　茨城県稲敷市椎塚（STA242+85）から茨城県稲敷市清水（STA247+10）まで
　　平成　26　年　3　月　1　日

ロ－ 6　茨城県稲敷市清水（STA247+10）から茨城県稲敷市清水（STA248+89）まで
　　平成　25　年　11　月　1　日

ロ－ 7　茨城県稲敷市清水（STA248+89）から茨城県稲敷市清水（STA252+90）まで
　　平成　25　年　10　月　1　日

ハ－ 1　茨城県稲敷市清水（STA252+90）から茨城県稲敷市清水（STA265+45）まで
　　平成　25　年　10　月　1　日

ハ－ 2　茨城県稲敷市清水（STA265+45）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（STA4+65）まで
　　平成　25　年　4　月　1　日

ニ－ 3　千葉県香取郡神崎町大字松崎（STA4+65）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（STA7+80）まで
平成　25　年　11　月　1　日

ニ－ 4　千葉県香取郡神崎町大字松崎（STA7+80）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（STA12+60）まで
平成　26　年　7　月　17　日

ニ－ 5　千葉県香取郡神崎町大字松崎（STA12+60）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（STA13+24）まで
平成　26　年　8　月　1　日

ホ－ 1　千葉県香取郡神崎町大字松崎（STA13+24）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（STA13+55）まで
平成　26　年　9　月　1　日

ホ－ 2　千葉県香取郡神崎町大字松崎（STA13+55）から千葉県成田市高（STA17+20）まで
平成　26　年　8　月　1　日

ホ－ 3　千葉県成田市高（STA17+20）から千葉県成田市高（STA17+80）まで
平成　26　年　10　月　1　日

ホ－ 4　千葉県成田市高（STA17+80）から千葉県成田市高（STA19+40）まで
平成　26　年　8　月　1　日

ホ－ 5　千葉県成田市高（STA19+40）から千葉県成田市高（STA19+64）まで
平成　26　年　9　月　1　日

ホ－ 6　千葉県成田市高（STA19+64）から千葉県成田市高（STA20+24）まで
平成　26　年　8　月　18　日

ホ－ 7 千葉県成田市高(STA20+24)から千葉県成田市高(STA21+46)まで
平成 26 年 9 月 1 日

ホ－ 8 千葉県成田市高(STA21+46)から千葉県成田市高(STA22+02)まで
平成 26 年 11 月 10 日

ホ－ 9 千葉県成田市高(STA22+02)から千葉県成田市名木(STA24+35)まで
平成 26 年 9 月 15 日

ホ－ 10 千葉県成田市名木(STA24+35)から千葉県成田市名木(STA27+80)まで
平成 26 年 11 月 20 日

ホ－ 11 千葉県成田市名木(STA27+80)から千葉県成田市名木(STA31+20)まで
平成 26 年 12 月 1 日

ホ－ 12 千葉県成田市名木(STA31+20)から千葉県成田市名木(STA32+10)まで
平成 26 年 10 月 1 日

ホ－ 13 千葉県成田市名木(STA32+10)から千葉県成田市名木(STA35+50)まで
平成 26 年 9 月 1 日

ホ－ 14 千葉県成田市名木(STA35+50)から千葉県成田市名木(STA37+60)まで
平成 26 年 11 月 20 日

ホ－ 15 千葉県成田市名木(STA37+60)から千葉県成田市名木(STA39+00)まで
平成 26 年 12 月 1 日

ホ－ 16 千葉県成田市名木(STA39+00)から千葉県成田市名木(STA41+83)まで
平成 26 年 11 月 10 日

ホ－ 17 千葉県成田市名木(STA41+83)から千葉県成田市名木(STA45+40)まで
平成 26 年 9 月 1 日

へ－ 1 千葉県成田市名木(STA45+40)から千葉県成田市倉水(STA59+20)まで
平成 26 年 9 月 1 日

へ－ 2 千葉県成田市倉水(STA59+20)から千葉県成田市稲荷山(STA60+40)まで
平成 26 年 12 月 1 日

へ－ 3 千葉県成田市稲荷山(STA60+40)から千葉県成田市稲荷山(STA63+00)まで
平成 26 年 11 月 10 日

へ－ 4 千葉県成田市稲荷山(STA60+40)から千葉県成田市成井(STA63+80)まで
平成 26 年 10 月 1 日

へ－ 5 千葉県成田市成井(STA63+80)から千葉県成田市成井(STA66+20)まで
平成 26 年 11 月 20 日

へ－ 6 千葉県成田市成井(STA66+20)から千葉県成田市成井(STA67+45)まで
平成 26 年 12 月 10 日

へ－ 7 千葉県成田市成井(STA67+45)から千葉県成田市成井(STA68+20)まで
平成 26 年 9 月 1 日

へ－ 8　千葉県成田市成井（STA68+20）から千葉県成田市成井（STA71+40）まで
　　平成　26　年　8　月　1　日

へ－ 9　千葉県成田市成井（STA71+40）から千葉県成田市成井（STA73+46）まで
　　平成　26　年　7　月　17　日

へ－ 10 千葉県成田市成井（STA73+46）から千葉県成田市芝（STA76+52）まで
　　平成　26　年　8　月　18　日

へ－ 11 千葉県成田市芝（STA76+52）から千葉県成田市芝（STA87+77）まで
　　平成　26　年　7　月　17　日

へ－ 12 千葉県成田市芝（STA87+77）から千葉県成田市芝（STA92+20）まで
　　平成　26　年　8　月　18　日

へ－ 13 千葉県成田市芝（STA92+20）から千葉県成田市吉岡（STA101+68）まで
　　平成　26　年　7　月　17　日

へ－ 14 千葉県成田市吉岡（STA101+68）から千葉県成田市吉岡（STA102+95）まで
　　平成　26　年　9　月　15　日

ト　　千葉県成田市吉岡（STA102+95）から千葉県成田市吉岡（STA106+70）まで
　　平成　26　年　11　月　20　日

稲敷東IC
ハ　　茨城県稲敷市清水（A-STA0＋85）から茨城県稲敷市清水（E-STA0＋55）まで

ニ－ 1　千葉県香取郡神崎町大字松崎（C-STA2＋22）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（E-STA0＋50）まで
平成　25　年　1　月　21　日

ニ－ 2　千葉県香取郡神崎町大字松崎（E-STA0＋50）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（E-STA3＋25）まで
平成　25　年　10　月　1　日

ニ－ 3　千葉県香取郡神崎町大字松崎（B-STA2+22）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（B-STA7+06）まで
平成　26　年　7　月　17　日

ニ－ 4　千葉県香取郡神崎町大字松崎（C1-STA2+22）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（C1-STA4+58）まで
平成　26　年　7　月　17　日

ニ－ 5　千葉県香取郡神崎町大字松崎（C2-STA0+0）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（C2-STA3+20）まで
平成　26　年　7　月　17　日

ニ－ 6　千葉県香取郡神崎町大字松崎（D-STA0+0）から千葉県香取郡神崎町大字松崎（D-STA2+0）まで
平成　26　年　9　月　1　日

下総IC
ヘ－ 1　千葉県成田市青山（C1-STA0+50）から千葉県成田市青山（E-STA0+71）まで
平成　26　年　7　月　17　日

ヘ－ 2　千葉県成田市青山（C1-STA0+50）から千葉県成田市青山（C1-STA1+91）まで
平成　26　年　9　月　1　日

ヘ－ 3　千葉県成田市青山（A-STA0+50）から千葉県成田市名木（A-STA4+25）まで
平成　26　年　9　月　1　日

へ－ 4　千葉県成田市青山(B-STA0+50)から千葉県成田市名木(B-STA4+96)まで
　　平成　26　年　9　月　1　日

へ－ 5　千葉県成田市青山(C2-STA1+91)から千葉県成田市名木(C2-STA4+97)まで
　　平成　26　年　9　月　1　日

へ－ 6　千葉県成田市青山(D-STA1+91)から千葉県成田市名木(D-STA5+86)まで
　　平成　26　年　9　月　1　日

へ－ 7　千葉県成田市青山(E-STA0+71)から千葉県成田市名木(E-STA1+91)まで
　　平成　27　年　1　月　1　日

大栄JCT
ト－ 1　千葉県成田市吉岡(B-STA2+10)から千葉県成田市吉岡(B-STA9+53)まで
　　平成　26　年　12　月　1　日

ト－ 2　千葉県成田市吉岡(H-STA2+10)から千葉県成田市吉岡(H-STA7+48)まで
　　平成　26　年　12　月　1　日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　　平成　26　年　4　月　12　日　　（稲敷IC～神崎IC　供用開始）

　　平成　27　年　6　月　7　日　　（神崎IC～大栄JCT　供用開始）

　　平成　30　年　3　月　31　日　　（残事業完成）

別紙1－157

関越自動車道新潟線
（東京都三鷹市北野から東京都練馬区大泉町まで）に関する
工事の内容

１．工事の内容

（１） 路線名

関越自動車道新潟線

（２） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　東京都三鷹市北野　　から
東京都練馬区大泉町　　まで

（ロ） 延　　長　　９．８ キロメートル

（３） 工事方法

（イ） 事業方式　　直轄事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　　第 ２ 種 第 １ 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
東京都三鷹市北野　から 東京都練馬区大泉町　まで	80	9．8	

（ニ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　　3．25 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
東京都三鷹市北野　から 東京都練馬区大泉町　まで	6 車線	6 車線	

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	－	－	2．50	0．75	3．25	
トンネル部分	－	－	2．50	0．75	3．25	
橋梁高架部分（中小橋）	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	－	－	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　－　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

－　メートル　（土工部）
－　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
中央自動車道富士吉田線	東京都三鷹市北野	立体接続 平面接続	中央ジャンクション（仮称） 本線
都道新宿国立線	東京都三鷹市牟礼	立体接続	東八道路インターチェンジ（仮称）
都道東京所沢線	東京都練馬区関町南	立体接続	青梅街道インターチェンジ（仮称）
都道練馬所沢線	東京都練馬区東大泉	立体接続	目白通りインターチェンジ（仮称）
東北縦貫自動車道弘前線	東京都練馬区大泉町	平面接続	本線
関越自動車道新潟線	東京都練馬区大泉町	立体接続	大泉ジャンクション

（4） 工事予算

476，401 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日

イ　東京都三鷹市北野(STA.63+36)から東京都練馬区石神井台(STA.137+10)まで
平成　29　年　　7 月　　1 日

ロ　東京都練馬区石神井台(STA.137+10)から東京都練馬区石神井町(STA.149+40)まで
平成　29　年　　7 月　　1 日

ハ　東京都練馬区石神井町(STA.149+40)から東京都練馬区大泉町(STA.159+15)まで
平成　29　年　　4 月　　1 日

ニ　東京都練馬区大泉町(STA.159+15)から東京都練馬区大泉町(STA.160+89)まで
平成　26　年　　9 月　11 日

・ なお、直轄事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が直轄事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　　平成　33 年　　3 月　31 日

別紙1－158

一般国道45号（三陸縦貫自動車道（仙塩道路））
（宮城県仙台市宮城野区中野から宮城県宮城郡利府町春日まで）に関する
工事の内容

１．工事の内容

（1） 路線名

一般国道45号

（有料道路名 ： 三陸縦貫自動車道（仙塩道路））

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　宮城県仙台市宮城野区中野　　から
宮城県宮城郡利府町春日　　まで

（ロ） 延　　長　　７．８ キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　　第 １ 種 第 ２ 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
宮城県仙台市宮城野区中野 から 宮城県宮城郡利府町春日 まで	100	7．8	

（ニ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　3．50 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
宮城県仙台市宮城野区中野 から 宮城県宮城郡利府町春日 まで	4 車線	4 車線	4車線化

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分（中小橋）	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	—	—	—	

（チ） 付加車線の標準幅員　　—　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

4．50　メートル　（土工部）
4．50　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
主要地方道泉塩釜線	宮城県多賀城市南宮	立体接続	多賀城インターチェンジ

（4） 工事予算

2，743 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

イ　　宮城県仙台市宮城野区中野（No41+10.00） から 宮城県多賀城市市川多賀前（No159+1.00） まで
平成　27 年　4 月　17 日

ロー1　宮城県多賀城市市川多賀前（No159+1.00） から 宮城県多賀城市南宮八幡（No168+0.00） まで
平成　27 年　9 月　1 日

ロー2　宮城県多賀城市南宮八幡（No168+0.00） から 宮城県多賀城市南宮八幡（No180+18.00） まで
平成　27 年　7 月　1 日

ハ　　宮城県多賀城市南宮八幡（No180+18.00） から 宮城県多賀城市市川中谷地（No214+3.60） まで
平成　27 年　8 月　1 日

ニ　　宮城県多賀城市市川中谷地（No214+3.60） から 宮城県宮城郡利府町春日（No16+4.64） まで
平成　27 年　4 月　17 日

ホ　　宮城県多賀城市南宮八幡（No.A 21+15.10） から 宮城県多賀城市南宮八幡（No.A 29+6.10） まで
平成　27 年　9 月　1 日

ヘ　　宮城県多賀城市南宮八幡（No.B 26+5.46） から 宮城県多賀城市南宮八幡（No.B 33+11.46） まで
平成　27 年　9 月　1 日

ト　　宮城県多賀城市南宮八幡（No.C 14+15.10） から 宮城県多賀城市南宮八幡（No.C 21+17.10） まで
平成　27 年　5 月　1 日

チ　　宮城県多賀城市南宮八幡（No.D 16+5.98） から 宮城県多賀城市南宮八幡（No.D 20+17.98） まで
平成　27 年　10 月　1 日

リ　　宮城県多賀城市南宮八幡 から 宮城県多賀城市南宮八幡 まで （ランプ土工部）
平成　27 年　12 月　10 日

ヌ　　宮城県多賀城市南宮八幡 から 宮城県多賀城市南宮八幡 まで （料金所部）
平成　27 年　5 月　1 日

・なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　　平成　28 年　 1 月　13 日　（供用開始）

平成　28 年　 3 月　27 日　（供用開始）

平成　29 年　 3 月　30 日　（残事業完成）

別紙1－159

北関東自動車道（太田PA）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北関東自動車道

（2） 工事の箇所

群馬県太田市

（3） 工事予算

4，584 百万円（消費税込み）

（4） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　25 年　 7 月　 1 日

②工事の完成予定年月日　　平成　30 年　 3 月　31 日

別紙1－161

一般国道468号（首都圏中央連絡自動車道）
（神奈川県横浜市栄区田谷町から神奈川県藤沢市城南二丁目まで）に関する
工事の内容

１．工事の内容

（１） 路線名　　一般国道468号
（有料道路名 ： 首都圏中央連絡自動車道）

（２） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　神奈川県横浜市栄区田谷町　　から
神奈川県藤沢市城南二丁目　　まで

（ロ） 延　　長　　７．３ キロメートル

（３） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　　第 １ 種 第 ３ 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル／時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
神奈川県横浜市栄区田谷町　から 神奈川県藤沢市城南二丁目　まで	80	７．３	

（二） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（へ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
神奈川県横浜市栄区田谷町　から 神奈川県藤沢市城南二丁目　まで	4 車線	4 車線	

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	2．5×2	5．00	－	－	－	
トンネル部分	－	－	2．50	0．75	3．25	
橋梁高架部分（中小橋）	－	－	－	－	－	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　ー　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

3．00 メートル　（土工部）
3．00 メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　考
一般国道468号（横浜横須賀道路）及び都市計画道路横浜藤沢線	神奈川県横浜市栄区田谷町	立体接続	栄インター・ジャンクション（仮称）
一般国道1号	神奈川県藤沢市城南二丁目	立体接続	藤沢インターチェンジ
一般国道1号（新湘南バイパス）	神奈川県藤沢市城南二丁目	平面接続	藤沢インターチェンジ

（4） 工事予算

14，645 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日

イ　神奈川県横浜市栄区田谷町(STA.00+73)から神奈川県藤沢市城南一丁目(STA.74+05)まで
平成　31　年　4　月　1　日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手（予定）年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける（予定）年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　　平成　33　年　3　月　31　日

別紙1－162

一般国道468号（首都圏中央連絡自動車道）
（千葉県成田市吉岡から千葉県山武市松尾町谷津まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名　　一般国道468号
（有料道路名 ： 首都圏中央連絡自動車道）

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　千葉県成田市吉岡　　から
千葉県山武市松尾町谷津　　まで

（ロ） 延　　長　　18．5 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
千葉県成田市吉岡　から 千葉県山武市松尾町谷津　まで	100	18．5	

（二） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　　3．50 メートル

（へ） 車線数

設　計　区　間	工事施工	用地買収	摘　要
千葉県成田市吉岡　から 千葉県山武市松尾町谷津　まで	2 車線	4 車線	

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左　側	計	左　側	右　側	計	
土工（掘割）部分	1．75×2	3．50	－	－	－	
トンネル部分	1．00×2	2．00	－	－	－	
橋梁高架部分（中小橋）	－	－	2．50	0．75	3．25	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	－	－	－	

（チ） 付加車線の標準幅員　　３．５ メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

ー　メートル　（土工部）
ー　メートル　（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　考
東関東自動車道水戸線	千葉県成田市吉岡	立体接続	大栄ジャンクション
県道成田小見川鹿島港線	千葉県成田市川上	立体接続	（主）成田小見川鹿島港線インターチェンジ（仮称）
一般国道296号	千葉県香取郡多古町喜多	立体接続	国道296号インターチェンジ（仮称）
一般国道126号（銚子連絡道路）及び県道成田松尾線	千葉県山武市松尾町谷津	立体接続	松尾横芝インターチェンジ
一般国道126号（千葉東金道路）	千葉県山武市松尾町谷津	平面接続	松尾横芝インターチェンジ

（4） 工事予算

13，718 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日

イ　千葉県成田市吉岡(STA.0+00)から千葉県山武市松尾町谷津(STA.184+90)まで
平成　33 年　 4 月　 1 日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手（予定）年月日とは、各区間の全ての範囲について、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける（予定）年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　　平成　35 年　 3 月　31 日

別紙1－164

日本海沿岸東北自動車道（酒田みなとIC）に関する

工事の内容

別　紙　1

1. 工事の内容

（1） 路線名

日本海沿岸東北自動車道

（2） 工事の箇所

山形県酒田市藤塚字ふけ田

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
主要地方道酒田八幡線	山形県酒田市 藤塚字南割	立体接続	酒田みなとインターチェンジ
日本海沿岸東北自動車道	山形県酒田市 藤塚字ふけ田	平面接続	本線 （新直轄）

（4） 工事予算

1，632 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　26 年　10 月　 1 日

②工事の完成予定年月日　　平成　31 年　 3 月　31 日

別紙1－165

常磐自動車道（いわき小名浜IC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の箇所

福島県いわき市山田町長沢

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
小名浜道路 （県道いわき上三坂小野線）	福島県いわき市 山田町長沢	立体接続	いわき小名浜インターチェンジ （仮称）

（4） 工事予算

1，317 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　26 年　10 月　 1 日

②工事の完成予定年月日　　平成　34 年　 3 月　31 日

別紙1－166

一般国道13号（米沢南陽道路）（米沢北IC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道13号
（有料道路名 ： 米沢南陽道路）

（2） 工事の箇所

山形県米沢市窪田町

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　一般国道事業と有料道路事業による事業方式

（ロ） 他の道路との接続位置及び接続方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
国道121号	山形県米沢市窪田町	立体接続	米沢北インターチェンジ
東北中央自動車道相馬尾花沢線	山形県米沢市窪田町	平面接続	本線 （新直轄）

（4） 工事予算

678 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日

イ　山形県米沢市窪田町小瀬（STA 356 + 30.00）から山形県米沢市窪田町小瀬（STA 357+00.00）まで
平成　28　年　10　月　1　日

ロ　山形県米沢市窪田町小瀬（STA 357+00.00）から山形県米沢市窪田町小瀬（STA 358+39.00）まで
平成　29　年　4　月　15　日

ハ　山形県米沢市窪田町小瀬（STA 358+39.00）から山形県米沢市窪田町小瀬（STA 358+59.00）まで
平成　28　年　10　月　1　日

ニ　山形県米沢市窪田町小瀬（STA 358+59.00）から山形県米沢市窪田町小瀬（STA 360+33.42）まで
平成　29　年　4　月　15　日

ホ　山形県米沢市窪田町小瀬（C1−STA 1+3.62）から山形県米沢市窪田町小瀬（C1−STA 1+50.00）まで
平成　29　年　4　月　15　日

ヘ　山形県米沢市窪田町小瀬（C1−STA 1+50.00）から山形県米沢市窪田町小瀬（C1−STA 6+25.00）まで
平成　28　年　10　月　1　日

・なお、工事の着手予定年月日とは、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日　　平成　30　年　3　月　31　日

別紙1－167

東北縦貫自動車道　弘前線（平泉スマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道　弘前線

（2） 工事の箇所

岩手県西磐井郡平泉町字祇園

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
町道　祇園線	岩手県西磐井郡平泉町字 祇園	立体接続	平泉スマートインターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

3，056 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　26 年　10 月　 1 日
②工事の完成予定年月日　平成　33 年　 3 月　31 日

別紙1－168

東北縦貫自動車道　八戸線（八戸西スマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道　八戸線

（2） 工事の箇所

青森県八戸市大字尻内町字根岸

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
市道　新川添線（上り線） 及び市道　畑田線（下り線）	青森県八戸市大字尻内町 字新川添及び畑田	立体接続	八戸西スマートインターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

2，637 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　26 年　10 月　 1 日
②工事の完成予定年月日　平成　31 年　 3 月　31 日

別紙1－169

東北横断自動車道　釜石秋田線（横手北スマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北横断自動車道　釜石秋田線

（2） 工事の箇所

秋田県横手市猪岡字竜ノ末

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
市道　横手北スマートインター線	秋田県横手市猪岡字水越	立体接続	横手北スマートインターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

2，629 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　26 年　10 月　 1 日
②工事の完成予定年月日　平成　31 年　 3 月　31 日

別紙1－170

東北横断自動車道 いわき新潟線（田村中央スマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北横断自動車道 いわき新潟線

（2） 工事の箇所

福島県田村市大越町牧野

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
市道　堀之内線	福島県田村市大越町牧野	立体接続	田村中央スマートインターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

2，246 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　26 年　10 月　　1 日
②工事の完成予定年月日　　平成　31 年　　3 月　31 日

別紙1－171

常磐自動車道（水戸北スマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の箇所

茨城県水戸市飯富町

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
市道水戸北スマートインター1号線（仮称）及び市道水戸北スマートインター2号線（仮称）	茨城県水戸市飯富町	立体接続	水戸北スマートインターチェンジ

（4） 工事予算

1，399 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　26 年　10 月　 1 日
②工事の完成予定年月日　平成　31 年　 9 月　30 日

別紙１－１７２

常磐自動車道（ならはスマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の箇所

福島県双葉郡楢葉町大字大谷

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
町道　ならはスマートインター線	福島県双葉郡楢葉町大字大谷	立体接続	ならはスマートインターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

2，432 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　26 年　10 月　 1 日
②工事の完成予定年月日　平成　31 年　 3 月　31 日

別紙1－173

東北縦貫自動車道弘前線（福島北JCT）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

（2） 工事の箇所

福島県伊達郡桑折町大字松原

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道115号（東北中央自動車道） 相馬福島道路	福島県伊達郡桑折町 大字松原	立体接続	福島北ジャンクション （仮称）

（4） 工事予算

5，296 百万円 （消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日　平成　27 年　9 月　1 日
②工事の完成予定年月日　平成　32 年　3 月　31 日

別紙1－174

常磐自動車道（大熊IC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の箇所

福島県双葉郡大熊町

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
町道西20号線	福島県双葉郡大熊町	立体接続	大熊インターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

1，508 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日　平成　27 年　9 月　1 日
②工事の完成予定年月日　平成　31 年　3 月　31 日

別紙1－175

常磐自動車道（双葉IC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の箇所

福島県双葉郡双葉町

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
町道双葉インター線	福島県双葉郡双葉町	立体接続	双葉インターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

1，377 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日　平成　27 年　9 月　1 日
②工事の完成予定年月日　平成　32 年　3 月　31 日

別紙1－176

東北縦貫自動車道弘前線（大谷スマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

（2） 工事の箇所

栃木県宇都宮市宝木町及び駒生町

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
市道大谷スマートインター1号線及び市道大谷スマートインター2号線	栃木県宇都宮市宝木町及び駒生町	立体接続	大谷スマートインターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

3，740 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日　平成　27 年　9 月　1 日
②工事の完成予定年月日　平成　33 年　3 月　31 日

別紙1－177

関越自動車道新潟線（三芳スマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

関越自動車道新潟線

（2） 工事の箇所

埼玉県入間郡三芳町上富

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
町道幹線3号線及び町道上富69号線	埼玉県入間郡三芳町上富	立体接続	三芳スマートインターチェンジ

（4） 工事予算

1，048 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日　平成　27 年　9 月　1 日
②工事の完成予定年月日　平成　31 年　3 月　31 日

別紙1－178

一般国道16号（横浜横須賀道路）（横須賀PAスマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道16号
（有料道路名：横浜横須賀道路）

（2） 工事の箇所

神奈川県横須賀市平作

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
市道7566号坂本芦名線	神奈川県横須賀市平作	立体接続	横須賀PAスマートインターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

1，084 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日　平成　27 年　9 月　1 日
②工事の完成予定年月日　平成　33 年　3 月　31 日

別紙1－179

東関東自動車道水戸線（京葉JCT）（改築）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東関東自動車道水戸線

（2） 工事の箇所

千葉県市川市稲荷木

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
一般国道14号 （京葉道路）	千葉県市川市 稲荷木	立体接続	京葉ジャンクション（仮称）

（4） 工事予算

32，814 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手（予定）年月日　　平成　28 年　 3 月　 1 日
②工事の完成予定年月日　　平成　35 年　 3 月　31 日

別紙1－180

常磐自動車道

（福島県いわき市好間町から福島県双葉郡広野町まで）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　　福島県いわき市好間町　　から
福島県双葉郡広野町　　まで

（ロ） 延　　長　　26．6 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
福島県いわき市好間町　から 福島県双葉郡広野町　まで	100	26．6	

（ハ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
福島県いわき市好間町 から 福島県双葉郡広野町 まで	4 車線	4 車線	4車線化

（へ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	2．50	1．25	3．75	
トンネル部分	—	—	1．00	1．00	2．00	
橋梁高架部分（中小橋）	2．50×2	5．00	—	—	—	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	—	—	—	

（ト） 付加車線の標準幅員　　―　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

4．50　メートル（土工部）
4．50　メートル（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
―	―	―	

（4） 工事予算

90，000 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　28　年　7　月　1　日
②工事の完成予定年月日　　平成　33　年　3　月　31　日

別紙1－181

常磐自動車道

（宮城県亘理郡山元町大平から宮城県亘理郡亘理町逢隈まで）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

常磐自動車道

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　宮城県亘理郡山元町大平　から
宮城県亘理郡亘理町逢隈　まで

（ロ） 延　長　11．5 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 道路の区分　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ロ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
宮城県亘理郡山元町大平 から 宮城県亘理郡亘理町逢隈 まで	100	11．5	

（ハ） 設計自動車荷重　　245kN（B活荷重）

（二） 車線の幅員　　3．50 メートル

（ホ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
宮城県亘理郡山元町大平 から 宮城県亘理郡亘理町逢隈 まで	4 車線	4 車線	4車線化

（ヘ） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分（中小橋）	2．50×2	5．00	—	—	—	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	—	—	—	

（ト） 付加車線の標準幅員　　―　メートル

（チ） 中央帯の標準幅員

4．50　メートル（土工部）
4．50　メートル（橋梁部）

（リ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
―	―	―	

（4） 工事予算

28，000 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　28　年　7　月　1　日
②工事の完成予定年月日　　平成　33　年　3　月　31　日

別紙1－182

一般国道6号（仙台東部道路）
（宮城県亘理郡亘理町逢隈から宮城県岩沼市押分まで）に関する
工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

一般国道6号

（有料道路名 ： 仙台東部道路）

（2） 工事の区間

（イ） 工事の区間　宮城県亘理郡亘理町逢隈　から
宮城県岩沼市押分　まで

（ロ） 延　長　2. 2 キロメートル

（3） 工事方法

（イ） 事業方式　有料道路事業

（ロ） 道路の区分　第 1 種 第 2 級（道路構造令）

（ハ） 設計速度

設 計 区 間	設計速度 （キロメートル/時）	延　長 （キロメートル）	摘　要
宮城県亘理郡亘理町逢隈 から 宮城県岩沼市押分 まで	100	2．2	

（ニ） 設計自動車荷重　245kN（B活荷重）

（ホ） 車線の幅員　3．50 メートル

（ヘ） 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
宮城県亘理郡亘理町逢隈 から 宮城県岩沼市押分 まで	4 車線	4 車線	4車線化

（ト） 路肩の標準幅員

（単位：メートル）

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	
土工（掘割）部分	2．50×2	5．00	—	—	—	
トンネル部分	—	—	—	—	—	
橋梁高架部分（中小橋）	2．50×2	5．00	—	—	—	
橋梁高架部分（長大橋）	1．75×2	3．50	—	—	—	

（チ） 付加車線の標準幅員　　－　メートル

（リ） 中央帯の標準幅員

4．50　メートル（土工部）
4．50　メートル（橋梁部）

（ヌ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
—	—	—	

（4） 工事予算

12，000 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　28　年　7　月　1　日

②工事の完成予定年月日　　平成　33　年　3　月　31　日

別紙1－183

北海道縦貫自動車道函館名寄線（苫小牧中央IC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

北海道縦貫自動車道函館名寄線

（2） 工事の箇所

北海道苫小牧市字高丘

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
道道　苫小牧中央インター線	北海道苫小牧市 字高丘	立体接続	苫小牧中央インターチェンジ （仮称）

（4） 工事予算

1，508 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　28　年　7　月　1　日
②工事の完成予定年月日　　平成　33　年　3　月　31　日

別紙1－184

東北縦貫自動車道　弘前線（都賀西方スマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道　弘前線

（2） 工事の箇所

栃木県栃木市都賀町及び西方町

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
市道都賀西方スマートインター1号線及び市道都賀西方スマートインター2号線	栃木県栃木市都賀町及び西方町	立体接続	都賀西方スマートインターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

1，240 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　28　年　7　月　1　日
②工事の完成予定年月日　　平成　33　年　3　月　31　日

別紙1－185

東北縦貫自動車道　弘前線（矢板北スマートIC）に関する

工事の内容

1. 工事の内容

（1） 路線名

東北縦貫自動車道　弘前線

（2） 工事の箇所

栃木県矢板市下太田地内及び長井地内

（3） 工事方法

（イ） 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備　　考
市道矢板北スマートインター1号線及び市道矢板北スマートインター2号線	栃木県矢板市下太田地内及び長井地内	立体接続	矢板北スマートインターチェンジ（仮称）

（4） 工事予算

796 百万円（消費税込み）

（5） 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日　　平成　28　年　7　月　1　日
②工事の完成予定年月日　　平成　33　年　3　月　31　日